

クラス		受験番号	
出席番号		氏 名	

2014年度 第3回 全統マーク模試  
学 習 の 手 引 き 【解答・解説集】



【2014年10月実施】

• 英 語

筆 記 .....	1
リスニング .....	33

本冊子巻末に「自己採点シート」と「学力アップ・志望校合格のための復習法」を掲載していますので、志望校合格へむけた効果的な復習のためにご活用ください。

河合塾





# 【英語】

筆記

## 【解答・採点基準】

(200点満点)

問題番号	設 問		解 答 番 号	正解	配点	自己採点
第1問	A	問 1	①	①	2	
		問 2	②	④	2	
		問 3	③	③	2	
	B	問 1	④	②	2	
		問 2	⑤	①	2	
		問 3	⑥	①	2	
		問 4	⑦	④	2	
第 1 問 自己採点小計					(14)	
第2問	A	問 1	⑧	①	2	
		問 2	⑨	②	2	
		問 3	⑩	④	2	
		問 4	⑪	④	2	
		問 5	⑫	②	2	
		問 6	⑬	④	2	
		問 7	⑭	①	2	
		問 8	⑮	④	2	
		問 9	⑯	①	2	
		問10	⑰	③	2	
	B	問 1	⑱	④	4	
		問 2	⑲	④	4	
		問 3	⑳	①	4	
	C	問 1	㉑	①	4	
			㉒	②		
		問 2	㉓	④	4	
			㉔	②		
		問 3	㉕	⑤	4	
			㉖	③		
第 2 問 自己採点小計					(44)	

問題 番号	設 問		解 答 番 号	正解	配点	自己採点
第3問	A	問 1	27	④	4	
		問 2	28	①	4	
	B	問 1	29	③	5	
		問 2	30	③	5	
		問 3	31	②	5	
	C		32	③	6	
			33	④	6	
			34	②	6	
第3問 自己採点小計					(41)	
第4問	A	問 1	35	③	5	
		問 2	36	①	5	
		問 3	37	②	5	
		問 4	38	②	5	
	B	問 1	39	③	5	
		問 2	40	②	5	
		問 3	41	④	5	
第4問 自己採点小計					(35)	
第5問	問 1	42	①	6		
	問 2	43	③	6		
	問 3	44	②	6		
	問 4	45	④	6		
	問 5	46	④	6		
第5問 自己採点小計					(30)	
第6問	A	問 1	47	④	6	
		問 2	48	①	6	
		問 3	49	③	6	
		問 4	50	①	6	
		問 5	51	①	6	
	B		52	①	6	
			53	③		
			54	④		
			55	②		
第6問 自己採点小計					(36)	
自己採点合計					(200)	

英語

## 【解説】

### 第1問 発音・アクセント問題

#### A 発音問題

問1 **1**

- ① abroad /əbrɔ:d / 「外国で」 / ɔ: /
- ② boat /bəʊt / 「ボート」 / ɔu /
- ③ coat /kəʊt / 「コート」 / ɔu /
- ④ float /fləʊt / 「浮かぶ」 / ɔu /

したがって、①が正解。

問2 **2**

- ① scene /si:n / 「場面」 / s /
- ② science /saɪəns / 「科学」 / s /
- ③ scissors /sɪzəz / 「はさみ」 / s /
- ④ scold /skəʊld / 「叱る」 / sk /

したがって、④が正解。

問3 **3**

- ① baked /beɪkt / 「(オープン等で)焼かれた」 / t /
- ② checked /tʃékt / 「点検された」 / t /
- ③ naked /néikɪd / 「裸の」 / ɪd /
- ④ packed /pækt / 「詰められた」 / t /

したがって、③が正解。

#### B アクセント問題

問1 **4**

- ① confess /kənfé:s / 「白状する」 第2音節
- ② legend /lédzənd / 「伝説」 第1音節
- ③ occur /əká:r / 「起こる」 第2音節
- ④ success /səksés / 「成功」 第2音節

したがって、②が正解。

問2 **5**

- ① appointment /əpɔɪntmənt / 「任命／(面会の)約束」 第2音節
- ② circumstance /sá:rkəmstæns / 「状況」 第1音節
- ③ newspaper /n(j)ú:zpeɪpə / 「新聞」 第1音節
- ④ restaurant /réstərənt / 「レストラン」 第1音節

したがって、①が正解。

問3 **6**

- ① barometer /bərá:mətə / 「バロメーター」 第2音節
- ② comprehension /kà:mprihéfn / 「理解」 第3音節
- ③ influential /ɪnfluénʃəl / 「影響力のある」 第3音節
- ④ unemployment /ʌnɪmplɔɪmənt / 「失業」 第3音節

したがって、①が正解。

問4 **7**

- ① appreciate /əpri:fièrt / 「理解する／感謝する」 第2音節

- ② cooperate /kouá:pəreɪt / 「協力する」 第2音節
- ③ investigate /ɪnvéstəgèɪt / 「調査する」 第2音節
- ④ manufacture /mænʃəfæktʃə / 「製造する」 第3音節

したがって、④が正解。

### 第2問 文法・語法空所補充問題・対話文空所補充問題・語句整序問題

#### A 文法・語法空所補充問題

問1 You look exhausted! A week in the countryside will **8** you good.

- ① **do**      ② have      ③ make      ④ take

すごく疲れているようだね！ 田舎に一週間もいれば、体調はよくなるよ。

#### 【ポイント】

##### 動詞 do

do は「(益・害などを)与える／もたらす」という意味を表す他動詞として用いられることがある。do A good 「A のためになる／A の益になる」、do A harm 「A の害になる」のような表現で用いられる。

[例1] A change of air will **do** you good.

空気を入れ換えるとよいでしょう。

[例2] Too much drinking will **do** you harm.

酒の飲み過ぎは体に良くない。

・exhausted 「疲れきった／疲れ果てた」

問2 Now that our son is independent of us, my wife and I enjoy life to the full. We're eating out more often than we **9**.

- ① used      ② **used to**
- ③ were used      ④ were used to

今や息子が私たちから独立しているので、妻と私は人生を謳歌しています。以前より頻繁に外食しています。

#### 【ポイント】

##### used to-不定詞

used to-不定詞は、「昔は～だった／～したものだった」という意味を表し、現在と対比して過去の状態や習慣を述べる表現。本問では、used to eat out の eat out が省略されたと考えればよい。

[例1] I **used to** hate math, but now I'm getting to like it.

かつては数学が嫌いであったが、今では好きになりつつある。

[例2] He measures more round the hip than he **used to**.

彼は以前より腰の周りが大きくなっている。

- ・ now that SV...「今や…だから」
- ・ be independent of A「A から独立している」
- ・ to the full「心ゆくまで／十分に」

問3 Tom was educated at the local high school, after **10** he went on to Harvard.

- ① that                      ② what  
③ where                    ④ which

トムは地元の高校で教育を受け、その後、ハーバード大学に進んだ。

#### 【ポイント】

##### 前置詞＋関係代名詞 と 関係代名詞の非制限用法

関係詞節の前にコンマを置く用法を、関係代名詞の非制限用法と呼ぶ。非制限用法の which は前文(の一部)を先行詞とすることができる。

本問はコンマの後で、「前置詞＋関係代名詞」after which となっている。which は前文の内容、「地元の高校で教育を受けたこと」を先行詞に取っている。本問は、以下の2文が前提となっている。after that「このことの後に」の指示語 that は「トムは地元の高校で教育を受けた」という内容で、それが which となり、after which「前置詞＋関係代名詞」の形となって、前に出たと考える。

Tom was educated at the local high school.  
+He went on to Harvard after that.  
↓  
Tom was educated at the local high school,  
after which he went on to Harvard.

- ・ educate「(人を)教育する」
- ・ local「地元の」

##### 【他の選択肢について】

① that は不可。前置詞＋関係代名詞の形では関係代名詞の that は用いられない。

問4 The cells of the body, especially **11** of the brain, can live only minutes without circulating blood.

- ① that    ② these    ③ this    ④ those

体細胞、特に脳細胞は、血液が循環していなければ数分しか生きていられない。

#### 【ポイント】

##### 代名詞 those

代名詞 those は、後に修飾語句(of＋名詞など)を伴い、複数名詞の繰り返しを避ける際に用いる用法があり、the＋複数名詞を表す。本問では、the cells

of the brain が those of the brain となっている。また、that にも同じ用法があるが、the＋可算名詞の単数形または不可算名詞を表す。なお、this、these にはこの用法はない。

【例1】 Compare your answers with **those** of your classmates. (those=the answers)

自分の答えをクラスメートのものと比べてみなさい。

【例2】 The average life span of women is longer than **that** of men. (that=the average life span)  
女性の平均寿命は男性より長い。

- ・ cell「細胞」
- ・ especially「特に」
- ・ circulate「循環する」

問5 Ms. White is in hospital, so **12** the time being, her classes will be taught by other teachers.

- ① at    ② for    ③ in    ④ on

ホワイト先生は入院していますので、当分、彼女のクラスは他の先生たちに教えてもらうことになります。

#### 【ポイント】

##### イディオム for the time being

for the time being は「当分／さしあたって」という意味を表す。

【例】 The doctor advised me to stay indoors **for the time being**.

医者は当分の間、外出を控えるようにと言った。

問6 He was seen **13** the building about the time the crime was committed.

- ① enter                      ② enter into  
③ entered into              ④ to enter

その犯罪が行なわれた頃に、彼はそのビルに入っていくのを目撃された。

#### 【ポイント】

##### 知覚動詞 see の受動態

知覚動詞 see A＋動詞の原形 の受動態は A is seen ＋to-不定詞「～するのを見られる」で用いられる。受動態になった場合には、原形不定詞でなく、to-不定詞が用いられることに注意。本問は Someone saw him enter the building about the time the crime was committed. という能動態の文が受動態になったと考える。

【例】 A tall man **was seen to leave** the house.

(←Someone **saw** a tall man **leave** the

house.)

背の高い男はその家から出て行くのを見られた。

- ・ enter A 「A(建物など)に入る」
- ・ commit a crime 「犯罪を犯す」
- ・ enter into A 「A(交渉・活動など)に入る」

### 【関連】

知覚動詞と同様に、使役動詞 make A+動詞の原形「Aに(強制的に)～させる」の受動態は A is made to-不定詞となる。この to-不定詞の代わりに動詞の原形を用いるのは不可。

【例】 He **was made to sign** the agreement.

←They **made him sign** the agreement.

彼はその合意書に署名させられた。

問7 It **14** exactly five years since her father died, but she hasn't got over the shock of his death.

- ① **has been**                      ② has passed  
③ passed                        ④ was

彼女の父親が亡くなってちょうど5年になるが、彼女は父の死によるショックから立ち直っていない。

### 【ポイント】

**It has been [is] A(時間) since S+過去形**

It has been [is]+A(時間) since S+過去形...で「…して～になる」という意味を表す。

【例】 It **has been** three years **since** my uncle died.

私の叔父が死んで3年になります。

なお、上記例文は以下のように書き換えられる。

=It is three years since my uncle died.

=Three years have passed since my uncle died.

=My uncle has been dead for three years.

- ・ get over A 「Aから回復する」

問8 I waited for Kate yesterday, but ( A ) my disappointment she did not show ( B ). **15**

- ① A : at B : off      ② A : at B : up  
③ A : to B : off      ④ **A : to B : up**

昨日私はケイトを待っていました、残念ながら彼女は姿を現しませんでした。

### 【ポイント】

**1. to A's+感情を表す名詞**

to A's+感情を表す名詞は、「Aが～なことには」の意味を表す。to my disappointment は「私がつ

かりしたことには」という意味を表す。他に, to A's surprise 「Aが驚いたことには」, to A's joy 「Aが喜んだことには」のように用いる。

【例】 **To my surprise**, he suddenly handed in his resignation.

驚いたことに、彼は突然辞表を出した。

### 2. イディオム show up

show up は「現れる／姿を見せる」の意味を表す。show off は「見せびらかす」の意味で、ここでは不可。

【例】 He **showed up** late for the party.

彼はパーティーに遅れて姿を見せた。

問9 There is ( A ) use you asking me any ( B ) questions about that because I won't answer. **16**

- ① **A : no B : more**    ② A : no B : most  
③ A : not B : more    ④ A : not B : most

私は答えるつもりがないので、そのことについて、これ以上あなたが私に質問をしても無駄です。

### 【ポイント】

#### 1. There is no use ~ing

There is no use [point / sense] (in) ~ing は「～しても無駄だ」という意味を表す。なお、It is no use [good] (in) ~ing も同じ意味を表す。

【例1】 **There is no use** arguing about that with you.

そのことについて君と議論しても無駄だ。

【例2】 **It is no use** giving him any advice.

彼に忠告しても無駄です。

#### 2. any more A

any more A で「これ以上多くの A」の意味を表し、否定文または疑問文で用いる。Aには可算名詞、不可算名詞のいずれも可。

【例1】 Do you have **any more** things to go in the suitcase?

スーツケースに入れるものはまだありますか？

【例2】 Is there **any more** butter?

もう少しバターはありますか？

問10 Because there ( A ) heavy traffic on this street, a lot of people are ( B ) in car accidents every year. **17**

- ① A : are B : injured  
② A : are B : injuring  
③ **A : is B : injured**  
④ A : is B : injuring

この通りはひどく混み合っているので、多くの人々が毎年自動車事故でケガをする。

### 【ポイント】

#### 1. There 構文

存在を表す There be A は be動詞の後ろの名詞が主語として働き、「Aがある／Aが存在する」の意味を表す。本問では、traffic(不可算名詞)が主語となっているので、be動詞は is となる。主語が単数形の名詞なら動詞は is で、主語が複数形の名詞なら動詞は are となる。

[例1] **There is a rumor** that she will come back soon.

彼女がすぐに復帰するという噂がある。

[例2] **There are many shops** all along the street.

この通りには多くの店が並んでいる。

#### 2. be injured

injure は「傷つける」という意味の動詞で、過去分詞 injured は「(人)傷つけられた／ケガをさせられた」の意味を表し、be injured は、「ケガをしている」の意味を表す。

[例] I could see by the way he walked that he **was injured**.

彼の歩き方から彼がケガをしていることが分かった。

### B 対話文空所補充問題

#### 問1 18

ユイ：あなたのボーイフレンドって大学で工学を勉強したんじゃないかったかしら？ 最近、漁港でよく彼のことを見かけるんだけど。彼って、漁師さん？

レナ：違うわ！ 実は彼は釣りが嫌いなのだ。

ユイ：あら、もっと混乱するわ！

レナ：彼の会社が漁港の上に建設することを計画している橋の調査をするために潜っているの。

ユイ：④ それで分かったわ。港のそばで見かけるのも当然よね。

- ・ in fact 「実は」
- ・ even+比較級 「いっそう～」
- ・ confused 「混乱して」
- ・ survey work 「調査(研究)」
- ・ firm 「会社」
- ・ That explains it. 「(なるほど)それで分かった」

### 【他の選択肢について】

- ① 彼は私の好みよ。
- ② 彼はそれをやめるべきだわ。
- ③ 分からないわ。

### 【解法のヒント】

レナがボーイフレンドの仕事の説明した後で、ユイが何と言ったかを問う問題。ユイはレナのボーイフレンドを漁港でよく見かけることを疑問に思っているが、最終発語では「港のそばで見かけるのも当然よね」と言っていることから、空所にはその疑問が解消されたという趣旨の発言が入ると分かる。したがって、④が正解。

#### 問2 19

アマンダ：高校を卒業したら何をするつもりなの？

アキ：うーん、誰にも言わないって約束できる？

アマンダ：もちろんよ！ 信用していいわ。

アキ：私、東京に行って、AMY 47のメンバーになりたいの。

アマンダ：④ 冗談でしょう？ このあたりで就職して、毎週、週末はサーフィンをするものだと思っていたわ。サーフィン、大好きじゃない。

アキ：本気で言っているのよ。プロの歌手になってたくさんの人を喜ばせるのが、ずっと私の夢だったの。

- ・ graduate from A 「Aを卒業する」
- ・ promise not to-不定詞「～しないと約束する」
- ・ trust 「信用する」
- ・ You're joking, aren't you? 「冗談でしょう？」 相手の発言が信じられないときに用いられる表現。

[例] "Do you know Kyoko has two sons?"

"**You're joking, aren't you?** Only three years have passed since she graduated."

「キョウコに息子が2人いるって知っている？」

「冗談でしょう？ 卒業して3年しか経っていないのよ」

- ・ serious 「本気の／真剣な」
- ・ It has always been my dream to become a professional singer and make a lot of people happy. 「プロの歌手になってたくさんの人を喜ばせるのが、ずっと私の夢だったの」 Itは形式主語で to become 以下を指している。

### 【他の選択肢について】

- ① いつかあなたのようなスターになりたいわ！

② 全然驚かないわ。

③ あなたは私にとってとても大切な！

・mean a lot to A「Aにとってとても大切である」

#### 【解法のヒント】

アキが「私、東京に行って、AMY 47のメンバーになりたいの」と言った後で、アマンダが何と言ったかを問う問題。空所の後でアマンダが「ここで就職して、毎週、週末はサーフィンをするものだと思うていたわ」と言っていることから、空所にはアマンダの驚いている気持ちを表す発言が入ると分かる。したがって、④が正解。

#### 問3 20

アルバート：スタジアムに行くにはバスに乗った方がいいよ。徒歩では時間がかかりすぎるから。

マコト：本当？ それじゃあ、バスの価格はいくらの？

アルバート：変なことを言うね！ ① バスを1台買いたいのかい？ この場合，“bus fare” って言わなきゃ。

マコト：“fare” ってどんな意味なの？

アルバート：“bus fare” はバスでの移動に請求される額のことで，“bus price” と言えばバスを1台買うのにどれくらいお金がかかるかということになるんだ。

マコト：うーん、もっとたくさんの英単語を覚えなければならぬみたいだね。

- ・it takes A「A(時間)がかかる」
- ・sound+形容詞「～に聞こえる／～に思われる」
- ・funny「変な／おかしい」
- ・fare「運賃」
- ・the amount of A「Aの量」
- ・charge「(金額を)請求する」
- ・journey「行程」
- ・how much money it would cost to buy a bus「バスを1台買うのにどれくらいお金がかかるか」

バスを1台購入することがあまりに非現実的なことなので、it costsではなく、仮定法過去のit would costになっている。

it costs A to-不定詞「～するのにA(お金)がかかる」

#### 【他の選択肢について】

② それはお手頃な値段で、高すぎるということはないよ。

③ そこに着く時までは切符は売り切れているよ。

④ あそこで切符を買えるよ。

#### 【解法のヒント】

マコトの質問「それじゃあ、バスの価格はいくらの？」を受けて、アルバートが「変なことを言うね!」と言った後で、何と付け加えたかを問う問題。空所には、なぜ「変なことを言うね!」と言ったかを説明する文がくると考えられるが、アルバートの最終発言での説明から、マコトの質問はバス1台の価格を問う意味になることが分かる。したがって、①が正解。

#### C 語句整序問題

##### 問1 21 22

デレク：就職の面接はどうだった？ 気に入ってもらえたかな？

イチロー：分からないけど、決定する際には求職者の経験と資格が考慮されるそうだよ。

#### 【正解】

... the candidates' experience and qualifications would be taken into consideration when they ⑥ ① ④ ③ ② ⑤ make a decision.

・candidate「求職者／候補者」

・qualification「資格」

#### 【ポイント】

##### take A into consideration

take A into consideration は「Aを考慮に入れる」という意味を表す。本問ではAが主語になって受動態になっている。また、take A into accountも同じ意味を表す。

[例1] Her experience was not **taken into consideration** by the company.

彼女の経験はその会社によって考慮されることはなかった。

[例2] My boss did not **take** my proposal **into account**.

上司は、私の提案を考慮してくれなかった。

##### 問2 23 24

アン：あら、マキ。9月1日に何か特別な事が学校で行われるの？

マキ：そうよ。災害の専門家が来て、万一大地震があった場合にどうすべきかを私たちに説明してくれるのよ。

#### 【正解】

A disaster expert is going to come and explain



to us what we should do in case there's a big  
 ③ ④ ⑥ ⑤ ② ①  
 earthquake.

・disaster「災害」

### 【ポイント】

#### 1. explain A to B

explain A to B は「A を B に説明する」という意味を表す。A に that 節や wh 節がくると、通例、explain to B A の語順になる。本問では、A に相当するのが、what we should do in case ... であり、to B に相当する to us が前に出た語順になっている。

[例 1] I **explained** the process **to** her.

私は彼女にその過程を説明した。

[例 2] She **explained to** me why she could not attend the meeting.

彼女は私になぜ会議に出席できないかを説明した。

#### 2. in case SV ...

in case SV ... は「…の場合に」という意味を表す。また、「…するといけないから」という意味を表すこともある。

[例 1] **In case** I miss the train, don't wait to start.

私が列車に乗り遅れた場合は、待たずに出発してください。

[例 2] You must take your sweater **in case** it snows.

雪になるといけないから、セーターを持って行きなさい。

問 3 25 26

アレックス：新しい上司とはうまくやっているかい？

シンジ：はい。彼は僕のことを信頼してくれて、僕が下すどんな決断も支持してくれます。

### 【正解】

He trusts me and supports whatever decisions  
 ① ⑤ ⑥ ②

I make.  
 ③ ④

・get along with A 「A と仲良くやる」

### 【ポイント】

#### 1. whatever A ...

whatever A ... は名詞節になり、「…するどんな A も」という意味を表す。本問では I make decisions の decisions が whatever とともに前に出

て、whatever decisions I make の語順になったと考えるとよい。

[例] **Whatever** train you take on this platform will get to Sendai.

このホームで乗るどの列車も仙台に到着します。

また、whatever A ... が副詞節を作り、「どのような A が…しようとも」という意味を表すこともある。この場合、no matter what A で言い換えられる。

[例] **Whatever** story he told you, it cannot be true.

(=No matter what story he told you, it cannot be true.)

どのような話を彼があなたにしたとしても、それは本当であるはずがない。

#### 2. make a ~ decision

make a ~ decision は「～な決定を下す」という意味を表す。本問では whatever が decisions を修飾して前に出ている。

[例 1] The manager sometimes **makes** bad decisions.

その経営者は時々間違った決定を下す。

[例 2] What **decision** did they **make** at the meeting?

彼らは会議でどのような決定を下したのですか？

## 第 3 問 文意把握読解問題

### A 意味類推問題

問 1 27

### 【全訳】

ロブ：おめでとう、サラ！ 研究がついに完成したそうだね。

サラ：どうもありがとう。やっと、ほっとしたわ。本当に arduous 仕事だったから。

ロブ：同じ科学者として、君がどんなに努力したか分かるよ。科学者の仕事は単調だけど、それだけの価値があるね。

サラ：ええ、そのとおりよ、ロブ。そうね、私の行ったことの結果、ますます多くの人々がより快適に暮らせるようになることを望んでいるわ。

ロブ：お祝いに食事に出かけない？ 僕がおごるよ。

サラ：うれしいわ！

# 【語句・構文解説】

・ Congratulations! 「おめでとう！」

[例] **Congratulations** on your marriage!  
ご結婚おめでとう！

- ・ finally 「ついに／最後に」
- ・ complete 「完成する」
- ・ research 「研究」
- ・ relieved 「ほっとして」
- ・ arduous 「困難な／骨の折れる」
- ・ task 「仕事／任務」
- ・ effort 「努力」
- ・ monotonous 「単調な／退屈な」
- ・ be worth it 「それだけの価値がある」
- ・ live a ~ life 「～な生活を送る」
- ・ How about ~ing? 「～するのはどう？」
- ・ celebrate 「お祝いする」
- ・ treat 「(人に食事などをおごる)」
- ・ Sounds great! 「うれしいわ！／すばらしいわ！」

## 【設問解説】

この状況で、arduous は [27] ことを意味する。

- ① 危険で困難な
- ② 楽で価値がある
- ③ 不可能で、どうにもならない
- ④ 困難で骨の折れる

研究をやっと完成したサラが I feel relieved at last. It was a really arduous task. 「やっと、ほっとしたわ。本当に arduous 仕事だったから」と言っている。これに対しロブが As a scientist like you, I know how much effort you made. A scientist's work is monotonous, but it's worth it. 「同じ科学者として、君がどんなに努力したか分かるよ。科学者の仕事は単調だけど、それだけの価値があるね」と述べているので、「困難で骨の折れる」という意味の④が正解。②は、「楽で」の部分が合っていないので、不正解。

問2 [28]

## 【全訳】

ピーター：どうして君は今日、授業中にスミス先生に叱られたの？

ジャック：とても信じてもらえないだろうな！ クラスで一番かわいいローズが、この週末と一緒に映画を見に行かないって誘ってくれたんだ！

ピーター：わお、信じられないな！ でも、それが叱られたこととどんな関係があるの？

ジャック：うん、そのことで僕はあまりにも驚いて喜んでしまって、授業中まったく集中で

きなくなったんだ。それで、with my head up in the clouds スミス先生が僕に怒鳴っているのが聞こえたってわけなんだ。

## 【語句・構文解説】

・ How come SV...? 「なぜ…？」 SV... は平叙文の語順になることに注意。

[例] **How come** you're not at work today?  
なぜ今日は仕事を休んでいるの？

- ・ scold 「叱る」
- ・ ask A to-不定詞 「A(人)に～するように頼む」
- ・ what does that have to do with it? 「それがそれとどんな関係にあるの？」 主語の that は「ローズから映画に誘われたこと」、it は「スミス先生に叱られたこと」を指している。

What does S have to do with A? 「S は A と何の関係があるの？」

[例] As a matter of fact I do have a boyfriend, but **what does that have to do with you?**

事実、私には恋人がちゃんというわ。でも、それがあなたと何の関係があって？

- ・ so+副詞[形容詞]+that SV... 「あまりにも～なので…」
- ・ not ... at all 「まったく…ない」
- ・ concentrate 「集中する」
- ・ with *one's* head in the clouds 「(現実と関係のない)空想に耽<sup>ふけ</sup>って」
- ・ shout at A 「A に向かって叫ぶ」
- ・ angrily 「怒って」

## 【設問解説】

この状況で、with my head in the clouds は [28] を意味する。

- ① 自分の周りで何が起きているか分からなくて
- ② 自分の運の悪さが信じられなくて
- ③ 授業に注意を向けながら
- ④ 質問に答えることができて

スミス先生に叱られた原因をピーターに質問されたジャックは、その時の自分の状態を that surprised and pleased me so much that I couldn't concentrate at all in class. 「そのことで僕はあまりにも驚いて喜んでしまって、授業中まったく集中できなくなったんだ」と説明している。主語の that は、ローズから映画に誘われたことを指していて、ジャックは授業に集中できなくなるほどそればかり考えていたことになるので、「自分の周りで何が起きているか分からなくて」という意味の①が正解。

## B 不要文選択問題

問1 **29**

### 【全訳】

世界のすべての成人の3分の1が現在、太りすぎか肥満である。<sup>①</sup>しかし2008年には、裕福な国よりも発展途上国のほうが太りすぎや肥満の人が多かった。<sup>②</sup>発展途上国で人々の体重が大幅に増加したことには主に2つの要因がある。すなわち、食事がより豊かになったことと運動不足である。<sup>③</sup>先進国での肥満率は1.7倍になった。<sup>④</sup>貧しい国のより多くの人々が、穀物中心の食事から肉や脂肪や糖分の多い食事に移行できるほど十分な収入を得るようになり、今ではますます体を動かさない生活を送っている。そのことが原因となって、癌、糖尿病、心臓病や脳卒中といった病気の世界的な増加が生じつつある。

### 【語句・構文解説】

- ・ one third 「3分の1」
- ・ worldwide 「世界中の」
- ・ overweight 「太りすぎの／体重過剰の」
- ・ obese 「肥満の」
- ・ developing country 「発展途上国」(⇔ developed country)
- ・ dramatic 「大幅な／劇的な」
- ・ weight 「体重」
- ・ gain 「増加」
- ・ be due to A 「A が原因である」

【例】 His absence **was due to** illness.

彼が休んだのは病気のためだ。

- ・ primarily 「主として」
- ・ factor 「要因」
- ・ diet 「食事」
- ・ lack of exercise 「運動不足」
- ・ obesity 「肥満」
- ・ rate 「率／割合」
- ・ increase by X times 「X 倍増加する」
- ・ earn 「(お金を)稼ぐ」
- ・ enough to-不定詞 「～するのに十分(な)」
- ・ move from A to B 「A から B に移行する」
- ・ diets built on cereals 「穀物中心の食事」 過去分詞句の built on cereals が diets を修飾している。  
built on A 「A に基づいた」  
cereal 「穀物」
- ・ diets rich in meat, fat and sugar 「肉や脂肪や糖分の多い食事」 rich in ... sugar は diets を修飾する形容詞句。

rich in A 「A が豊富な」

・ increasingly 「ますます」

・ stationary 「体を動かさない」

・ lead to A 「A につながる」

【例】 Paying attention in class may **lead to** high marks.

授業中によく聞いていれば成績が上がります。

・ rise 「増大する」

・ global 「世界的な」

・ incidence 「(病気などの)発生」

・ disease 「病気」

・ cancer 「癌」

・ diabetes 「糖尿病」

・ stroke 「脳卒中」

### 【解法のヒント】

このパラグラフは、体重過剰や肥満の成人が地球規模で増加しつつあり、それが特に発展途上国で目立っていることを説明したものである。<sup>③</sup>の文は先進国で肥満が増えていることを述べており、パラグラフ全体の文脈に合っていない。<sup>③</sup>を取り除くと、<sup>②</sup>の文末にある richer diets 「より豊かな食事」と lack of exercise 「運動不足」が、<sup>④</sup>の diets rich in meat, fat and sugar 「肉や脂肪や糖分の多い食事」と stationary lives 「体を動かさない生活」にそれぞれ対応して、発展途上国についての説明で一貫し、自然なつながりになる。したがって、正解は<sup>③</sup>である。

問2 **30**

### 【全訳】

インフルエンザウイルスは、主にインフルエンザにかかっている人が咳やくしゃみをしたり、話をしたりする時に出る飛沫によって拡散すると、ほとんどの専門家は考えている。<sup>①</sup>こうした飛沫が近くにいる人の口や鼻の中に入ったり、時には肺の中に入り込むこともありうる。<sup>②</sup>これほど多くはないが、インフルエンザウイルスの付着した表面や物を手で触り、それから自分の口や鼻をその手で触ることによってインフルエンザにかかることもある。<sup>③</sup>そうした軽い症状は普通であって、体が免疫をつける時に当然予想されるものだ。<sup>④</sup>感染を減らすためには、病気の人に近づかないようにし、自分の具合が悪くなったら家にいるようにすべきだ。また、石鹸と水で手を頻繁に洗うようにすることも大切である。

# 【語句・構文解説】

- ・ expert 「専門家」
- ・ flu 「インフルエンザ」 (=influenza)
- ・ virus 「ウイルス」
- ・ spread 「拡散させる」
- ・ mainly 「主に」
- ・ droplets released when ... 「…する時に出る飛沫」  
released when ... talk は droplets を修飾する過去分詞句。  
droplet 「飛沫／小滴」  
release 「出す／放つ」
- ・ cough 「咳をする」
- ・ sneeze 「くしゃみをする」
- ・ land 「(ある場所に)落ちる」
- ・ nearby 「近くに」
- ・ possibly 「ことによると」
- ・ lung 「肺」
- ・ Less often, ... 「より頻度は少ないが…」 下線部  
① で述べられたことより頻度が少ないという意味を表す。
- ・ surface 「表面」
- ・ object 「物／物体」
- ・ minor 「軽度の／ささいな」
- ・ symptom 「症状」
- ・ normal 「普通の」
- ・ expect 「予想する」
- ・ immunity 「免疫(力)」
- ・ reduce 「減少させる」
- ・ infection 「感染」
- ・ stay away from A 「A から離れている」

【例】 Government officers **stayed away from** work during the strike.

政府の役人たちはストライキ中に職場から離れていた。

- ・ soap 「石鹸」

## 【解法のヒント】

このパラグラフは、インフルエンザの感染の仕方と予防法について説明したものである。③は、主語 Such minor symptoms 「そうした軽い症状」の指し示すような症状が前に述べられていないので、文脈に合っていない。③を取り除くと、①と②に述べられた「インフルエンザウイルスの感染の仕方」を受けて、④が「感染を減らすためには…」とあり、感染の予防について述べられることになり、自然な流れとなる。したがって、正解は④である。

## 問3 31

### 【全訳】

車酔いは、船酔いや飛行機酔いと本質的に同じものである。つまり、それはすべて乗り物酔いという名称でひとくくりにはできる。①基本的には、脳が目と耳から矛盾する信号を受けとっていることになる。②ところが、目と耳は同時に働く。車やバスに乗っているときに床や本を見ていれば、目はあなたが動いていないということを伝えている。③しかし、耳はあなたが実際は動いているということを脳に伝えている。そのため、あなたの体は、バスの中で本を読んでいるということに気づかないで、毒を飲まされていると考えてしまい、毒を処理する唯一の方法はそれをすべて吐き出すということになる。④これを回避する一つの方法は、窓の外のを遠くを見ることである。こうすれば目と耳からのシグナルが一致することになる。

## 【語句・構文解説】

- ・ car sickness 「車酔い」
- ・ essentially 「本質的に」
- ・ the same as A 「A と同じ」
- ・ sea sickness 「船酔い」
- ・ air sickness 「飛行機酔い」
- ・ come under the banner of A 「A の名称でくられる」
- ・ motion sickness 「乗り物酔い」
- ・ basically 「基本的には」
- ・ brain 「脳」
- ・ conflicting 「矛盾した／対立した」
- ・ signal 「シグナル／信号」
- ・ simultaneously 「同時に」
- ・ indeed 「実際は」
- ・ instead of ~ing 「～しないで／～する代わりに」
- ・ realize 「気づく」
- ・ poison 「毒を飲ませる」
- ・ the only way to-不定詞 「～する唯一の方法」
- ・ deal with A 「A を処理する／A に対処する」

【例】 The government must now **deal with** the problem of high unemployment.

政府は今、高い失業率の問題に対処しなければならない。

- ・ vomit up A / vomit A up 「A を吐く」
- ・ get around A 「A を回避する／克服する」
- ・ distance 「遠いところ」
- ・ match 「一致する」

## 【解法のヒント】

このパラグラフは、乗り物酔いの原因と対処法について述べている。①の文は「目と耳が脳に送る信号が互いに矛盾している」と言っているが、②の文は信号のことは触れず、「目と耳が同時に働く」と言っているので、①と②の文は However の表すような逆接の関係になっていないことになる。一方、②の次の文と③の2文は「目は動いていないという信号を送るが、耳は動いているという信号を送る」と述べており、①の conflicting signals「矛盾する信号」を具体的に説明していることになる。このことから、②を取り除くと、残りの部分が自然な流れでつながるので、正解は②である。

## C 意見要約問題

32

### 【全訳】

司会者：現在、私たちの町はシカの問題を抱えています。シカの過密状態を軽減し、木や低木や庭を守り、シカと車の衝突を防ぐために、シカを駆除する計画に着手することを検討しています。今日は、シカの個体数管理の専門家を3名お招きし、助言していただくようお願いしています。最初に、テッド・スミスさん、私たちの計画をどう思われますか？

テッド：シカは繁殖力旺盛で、個体数が減少してもその高い繁殖率のためにすぐにそれが埋め合わされてしまいます。駆除計画が行われて個体数が減ると、残った雌ジカが双子や三つ子を生むことによって、豊富になった餌に対応することが多くなります。これらの若いシカはまた生存率がより高まり、より早く性的に成熟することになります。最終結果として、個体数が瞬く間に「リバウンド」を起こすことになります。

司会者：ということは、テッドさん、あなたは 32 と言っておられるようですね。

### 【語句・構文解説】

- ・ moderator 「司会者」
- ・ deer 「シカ」 単複同形の名詞。
- ・ think of ~ing 「～することを検討する」

【例】 Sam's **thinking of buying** our car.

サムが私たちの車を買収することを検討している。

- ・ launch 「(計画・事業などに)着手する／始める」

- ・ project 「計画」
- ・ reduce 「減らす」
- ・ overpopulation 「過密状態」
- ・ protect 「守る／保護する」
- ・ shrub 「低木／灌木」
- ・ prevent 「防ぐ／防止する」
- ・ collision 「衝突(事故)」
- ・ invite 「招く」
- ・ expert on A 「Aの専門家」
- ・ population 「(動物の)個体数／頭数」
- ・ management 「管理」
- ・ highly 「非常に」
- ・ fertile 「繁殖力のある」
- ・ reproductive rate 「繁殖率」
- ・ compensate for A 「A(損失など)を埋め合わせする／相殺する」

【例】 This payment more than **compensates for** what we've lost.

この支払いは、私たちがこれまでに失った分を埋め合わせして余りある。

- ・ decline in A 「Aの減少」
- ・ remaining 「残っている」
- ・ female 「雌の」 (⇔male)
- ・ respond to A 「Aに対応する」
- ・ abundance 「豊富さ」
- ・ give birth to A 「Aを生む」

【例】 She **gave birth to** a baby boy last month.  
彼女は先月、男の赤ちゃんを生んだ。

- ・ twins 「双子」
- ・ triplets 「三つ子」
- ・ survival rate 「生存率」
- ・ sexual 「性的な」
- ・ maturity 「成熟」
- ・ end result 「最終結果」
- ・ rebound 「リバウンド／はね返り」
- ・ guess (that) SV... 「…だろうと思う」

### 【設問解説】

32

- ① 雌ジカよりむしろ雄ジカの方を一掃すべきだ  
・ wipe out A / wipe A out 「Aを一掃する」
- ② 放ったらかしにされる若いシカが多くなるが、これは極めて悪いことだ
- ③ その計画は望んだ効果を必ずしももたらさないだろう
- ④ その計画は結果的にシカの個体数を抑えることになるだろう  
テッドは発言の最初に Deer are highly fertile,



and their high reproductive rate can quickly compensate for declines in their population. 「シカは繁殖力旺盛で、個体数が減少してもその高い繁殖率のためにすぐにそれが埋め合わされてしまいます」とあり、最後でも The end result is a quick “rebound” in numbers. 「最終結果として、個体数が瞬間に『リバウンド』を起こすことになります」とあり、シカを駆除する計画がうまくいかないことを暗示しているので、正解は③。

33

【全訳】

司会者：では次に、デイビッド・ジョンソンさん、どうですか？

デイビッド：シカを駆除しても、庭に入り込むシカとの戦いは決して解決しないでしょう。シカはチューリップやバラのようなある特定の植物に目がありません。たとえシカの個体数をきわめて少ないレベルに抑えられたとしても、こうした大好物の花は生き残ったシカにやはり食べられてしまうでしょう。そういうわけで、効果的な解決策では、庭にやってきて花を食べるかもしれないシカをすべて撃ち殺そうとすることよりも、むしろシカを庭から遠ざけ、花を守るようにすることに重点を置くべきです。

司会者：つまり、デイビッドさん、あなたの考えは住民たちが 33 べきだということですね。

【語句・構文解説】

- ・ how about A? 「Aはどうですか？」
- ・ resolve 「解決する」
- ・ conflict 「戦い／対立」
- ・ certain A 「ある(特定の)A」
- ・ irresistible 「大変魅力的な／抵抗できない」
- ・ top-choice 「大好物の／1 番好まれる」
- ・ That's why SV... 「そういうわけで…／だから」

【例】 My father died of cancer. **That's why** I decided to become a doctor.

父親は癌で亡くなりました。だから、私は医者になる決心をしました。

- ・ effective 「効果的な」
- ・ solution 「解決策／解答」
- ・ focus on A 「A に重点を置く／焦点を絞る」

【例】 We will **focus on** three main topics.

話を3つの主な話題に絞りましょう。

- ・ keep away A / keep A away 「Aを遠ざける」
- ・ A rather than B 「BよりもむしろA」 本文では、A は keeping deer away and protecting flowers, B は trying to shoot every deer that ... them という動名詞句にそれぞれなっている。
- ・ shoot 「銃で撃つ」
- ・ come along 「やって来る」
- ・ resident 「住民」

【設問解説】

33

- ① できるだけ多くのシカを駆除するようにする
- ② 庭に花を植えないようにする
- ③ シカが庭に侵入するのを妨げないようにする
- ④ **シカが庭に入らないようにする**

デイビッドは発言の最後で That's why an effective solution should focus on keeping deer away and protecting flowers rather than trying to shoot every deer that may come along and eat them. 「そういうわけで、効果的な解決策では、庭にやってきて花を食べるかもしれないシカをすべて撃ち殺そうとすることよりも、むしろシカを庭から遠ざけ、花を守るようにすることに重点を置くべきです」と言っているので、正解は④。

34

【全訳】

司会者：それでは、レスリー・ブラウンさん、率直なご意見をお願いします。

レスリー：調査の結果、シカの個体数を減らしても、それが車とシカの衝突事故の件数を必ずしも減らすことにならないことが分かっています。実際、シカの個体数がより多い地域の方が衝突事故の件数は少ないというケースもあります。交通量や速度制限や見てそれと分かる防壁の活用などの多くの要素がシカと車の衝突事故を減らすのに役立ちます。こういうわけで、シカの個体数を減らすことだけでは車がシカと衝突する事故を減らすのに役立ちません。

司会者：つまり、レスリーさん、あなたが言っておられるのは 34 ということですね。

司会者：うーん、私たちの計画は破棄してもっと良い案を思いつかないといけないようです。私たちは、これらの提案に基づき、シカを駆除しないことを含む総合的な計

画をこれから推し進めなければなりません。

【語句・構文解説】

- ・ not necessarily ... 「必ずしも…とは限らない」部分否定。

【例】 A higher fee does **not necessarily** mean a better course.

必ずしも授業料の高い講座の方が内容が良いとは限らない。

- ・ actually 「実際に」
- ・ area 「地域」
- ・ factor 「要素」
- ・ A, such as B 「たとえばBのようなA」

【例】 They export a lot of fruit, **such as** oranges and lemons.

彼らはオレンジやレモンのようなたくさんの果物を輸出している。

- ・ traffic volume 「交通量」
- ・ speed limit 「速度制限」
- ・ visual 「目に見える」
- ・ barrier 「防壁」
- ・ help to-不定詞 「～するのに役立つ」
- ・ vehicle 「乗り物」
- ・ A alone 「ただAだけ」

【例】 Time **alone** will show whether the voters made the right choice.

有権者が正しい選択をしたかどうかは、ただ時間だけが明らかにしてくれるだろう。

- ・ it looks as though SV... 「…のようだ」

【例】 **It looks as though** I will not be able to visit you this weekend after all. I have to work extra hours at the office.

結局、今週末はあなたの家に行けそうもないようです。会社で残業しなければなりません。

- ・ comprehensive 「総合的な」
- ・ based on A 「Aに基づいて」
- ・ suggestion 「提案」
- ・ involve 「含む／伴う」

【設問解説】

34

- ① シカと車の衝突事故に対して責任があるのは、人間の方ではない
- ② シカを駆除することは、車とシカの衝突を減らすのに必ずしも役立たない
- ③ シカと車の衝突事故の発生頻度は、シカの個体数によって決まる

- ④ この問題を解決する鍵は、運転するのをできるだけ少なくすることだ

レスリーは、「車とシカの衝突事故にはシカの個体数以外に交通量や速度制限や防壁の活用などの要素も重要だ」と述べた上で、発言の最後に This is why reducing the number of deer alone does not work to reduce vehicle collisions with deer. 「こういうわけで、シカの個体数を減らすことだけでは車がシカと衝突する事故を減らすのに役立ちません」と言っているので、正解は②。

第4問 図表・広告問題

A 図表問題

【出典】 *A Gender Gap to Innovation Executive Summary: Women in STEM* (US Department of Commerce, Economics and Statistics Administration, August 2011)

【全訳】

理数系女子 —— 革新に至るまでの男女差

科学、技術、工学、数学分野(理数系)の労働力は、革新性という面でのアメリカの競争力にとってきわめて重要である。しかし、女性は、合衆国の労働力のほぼ半分と大卒の労働力の半分を占めるにもかかわらず、理数系の仕事や理数系の学位取得者という面では数の上で十分ではない。

合衆国の経済では、あらゆる仕事の半数近くを女性が占めているにもかかわらず、理数系の仕事では25%にも満たない。このような状況は、この間、大卒の女性が全労働力に占める割合を増やしていたにもかかわらず、ここ10年にわたって続いている。理数系の仕事を持つ女性は、理数系以外の仕事に就く比較対象となる女性と比べて33%収入が多く、男性が理数系の仕事に就いた場合の増収分と比べてかなり高かった。その結果、男女の賃金差は、理数系以外の仕事と比べて、理数系の仕事では小さかった。

理数系の専攻科目の間でも、男女の配分は大きな違いがある。下の図で示されているように、理数系を専攻する女性の優に半分以上が自然科学と生命科学を研究しているが、こうした分野を選択する男性は3分の1に満たない。数学専攻を選択する女性の割合も男性より高く、男性5%に対して女性10%である。理数系を専攻する男性の大多数は工学の学位を選択しており、工学を選択する女性の割合の2.5倍である。コンピュータサイエンスを取る割合は、理数系を専攻する男性と女性で違いはない。

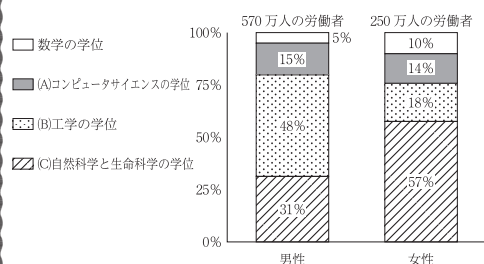
もっとも、実数で言えば、4つの研究分野すべてにおいて、理数系の学位を持つ労働人口に含まれる男性の数は女性を上回っている。

女性が理数系の学位を選択するときでさえ、典型的な卒業後の進路は男性の場合とは大いに異なることになる。理数系の学位を持つ男性のおよそ40%が理数系の仕事で働いているのに対して、理数系の学位を持つ女性で理数系の仕事で働いている者はわずか25%に過ぎない。男性は女性よりも理数系ではない管理業務に就く可能性が高い。対照的に、女性の理数系専攻者は、教育や医療の分野で働く可能性が男性の2倍である。

理数系の仕事における女性と男性の相違につながる要因は数多く考えられる。たとえば、理数系の卒業後の進路は、子育てのため休職と復職を繰り返す人にはあまり向いていないかもしれない。理数系の女性で前例となる人が比較的少ないことと理数系分野の女性に対する性差の固定観念が強いいため、女性は理数系の教育を受け理数系の仕事に進むことを思いとどまっているのかもしれない。

図

さまざまな理数系学位を持つ男性労働者と女性労働者の割合 2009



出典：アメリカ合衆国商務省経済統計局

## 【語句・構文解説】

### ◆タイトル◆

#### 理数系女子 —— 革新に至るまでの男女差

- ・ STEM「理数系」 science, technology, engineering, math の頭字をつづり合わせた造語。
- ・ gender gap「男女差／性差」
- ・ innovation「革新(性)」

### ◆第1段落◆

Our science, technology, engineering and math (STEM) workforce is crucial to America's innovative competitiveness. Yet there are not enough women in STEM jobs or among STEM degree holders despite the fact that they make up nearly half of the US workforce and half of the

college-educated workforce.

科学、技術、工学、数学分野(理数系)の労働力は、革新性という面でのアメリカの競争力にとってきわめて重要である。しかし、女性は、合衆国の労働力のほぼ半分と大卒の労働力の半分の占めるにもかかわらず、理数系の仕事や理数系の学位取得者という面では数の上で十分ではない。

- ・ technology「(科学)技術」
- ・ engineering「工学」
- ・ workforce「労働力／労働人口」
- ・ be crucial to A「Aにとってきわめて重要である／欠くことができない」
- ・ innovative「革新性における／革新的な」
- ・ competitiveness「競争力」
- ・ yet「しかし」 接続詞。
- ・ degree holder「学位を持つ人」
- ・ despite A「Aにもかかわらず」

[例] Three more nuclear power stations were built **despite** widespread opposition.

広範にわたる反対にもかかわらず、さらに3ヶ所に原子力発電所が建設された。

- ・ make up A / make A up「Aを占める／構成する」

[例] Road accident victims **make up** almost a quarter of the hospital's patients.

交通事故の被害者がその病院の患者のほぼ4分の1を占める。

- ・ nearly「ほとんど」
- ・ college-educated「大卒の／大学教育を受けた」

### ◆第2段落◆

Although women fill close to half of all jobs in the US economy, they hold less than 25 percent of STEM jobs. This has been the case throughout the past decade, even as college-educated women have increased their share of the overall workforce. Women with STEM jobs earned 33 percent more than comparable women in non-STEM jobs — considerably higher than the STEM premium for men. As a result, the gender wage gap is smaller in STEM jobs than in non-STEM jobs.

合衆国の経済では、あらゆる仕事の半数近くを女性が占めているにもかかわらず、理数系の仕事では25%にも満たない。このような状況は、この間、大卒の女性が全労働力に占める割合を増やしていたにもかかわらず、ここ10年にわたって続いている。



理数系の仕事を持つ女性は、理数系以外の仕事に就く比較対象となる女性と比べて 33 % 収入が多く、男性が理数系の仕事に就いた場合の増収分と比べてかなり高かった。その結果、男女の賃金差は、理数系以外の仕事と比べて、理数系の仕事では小さかった。

- ・ fill 「占める／埋める」
- ・ close to A 「A 近く」
- ・ hold 「(割合などを) 占める」
- ・ less than A 「A より少ない」
- ・ be the case 「実情[本当]である」

[例] We tend to think higher prices mean high quality, but this **is not always the case**.

値段が高いと品質も良いと考えがちであるが、これは必ずしも本当ではない。

- ・ throughout A 「A の間中」
- ・ the past decade 「ここ 10 年／最近の 10 年」
- ・ even as SV ... 「…のときでも／…と同時に」

[例] The rain began to fall **even as** we began to run for the car.

ぼくたちが車に向かって駆けだしたまさにそのとき、雨が降り始めた。

- ・ increase 「増加させる／増加する」
- ・ share 「割合」
- ・ overall 「全体の」
- ・ earn 「稼ぐ」
- ・ comparable 「比較対象となる／比較できる」
- ・ considerably 「かなり／相当」
- ・ premium 「割増金／プレミア(ム)」 ここでは、「理数系の仕事によって得られる収入がそれ以外の仕事によって得られる収入に対してどれだけ高いのかを表す割合」のこと。
- ・ as a result 「その結果」
- ・ wage 「賃金」

### ◆第3段落◆

Among STEM majors, the distribution of men and women differs significantly. As shown in the figure below, well over half of female STEM majors study physical and life sciences, while fewer than one-third of men choose these fields. The proportion choosing math majors is also higher than in men: 10 versus 5%. The bulk of men with STEM majors choose engineering degrees, two-and-a-half times the proportion of women who choose engineering. Equal proportions of male and female STEM majors

enter computer science. In terms of raw numbers, however, men in the workforce with STEM degrees outnumber women across all four fields of study.

理数系の専攻科目の間でも、男女の配分は大きな違いがある。下の図で示されているように、理数系を専攻する女性の優に半分以上が自然科学と生命科学を研究しているが、こうした分野を選択する男性は 3 分の 1 に満たない。数学専攻を選択する女性の割合も男性より高く、男性 5 % に対して女性 10 % である。理数系を専攻する男性の大多数は工学の学位を選択しており、工学を選択する女性の割合の 2.5 倍である。コンピュータサイエンスを取る割合は、理数系を専攻する男性と女性で違いはない。もっとも、実数で言えば、4 つの研究分野すべてにおいて、理数系の学位を持つ労働人口に含まれる男性の数は女性を上回っている。

- ・ major 「専攻科目／専攻学生」
- ・ distribution 「配分／分布」
- ・ differ 「異なる」
- ・ significantly 「大きく／かなり」
- ・ as shown ... 「…で示されているように」
- ・ figure 「図」
- ・ A below 「下の A」
- ・ well over A 「優に A を超える」
- ・ physical science 「自然科学」
- ・ life science 「生命科学」
- ・ one-third 「3 分の 1」
- ・ proportion 「割合」
- ・ field 「分野」
- ・ A versus B 「A 対 B」
- ・ the bulk of A 「A の大多数」
- ・ two-and-a-half times A 「A の 2.5 倍」
- ・ in terms of A 「A の点から／A に換算して」
- ・ raw number 「実数／データ処理していない数値」
- ・ outnumber 「より数が多い」

### ◆第4段落◆

Even when women choose STEM degrees, their typical career paths separate substantially from their male counterparts. About 40 percent of men with STEM degrees work in STEM jobs, whereas only 25 percent of women with STEM degrees work in STEM jobs. Men are more likely to have non-STEM management jobs than women. In contrast, female STEM majors are twice as likely as men to work in education or

healthcare.

女性が理数系の学位を選択するときでさえ、典型的な卒業後の進路は男性の場合とは大いに異なることになる。理数系の学位を持つ男性のおよそ 40 % が理数系の仕事で働いているのに対して、理数系の学位を持つ女性で理数系の仕事で働いている者はわずか 25 % に過ぎない。男性は女性よりも理数系ではない管理業務に就く可能性が高い。対照的に、女性の理数系専攻者は、教育や医療の分野で働く可能性が男性の 2 倍である。

- ・ typical 「典型的な」
- ・ career path 「卒業後の進路」
- ・ separate from A 「A から分離する」
- ・ substantially 「大いに／十分に」
- ・ their male counterparts 「男性の典型的な卒業後の進路」
- counterpart 「対応するもの」

【例】 The Japanese foreign minister held talks with his Chinese **counterpart**.

日本の外務大臣が中国の外務大臣と対談した。

- ・ SV ..., whereas S' V' ~ 「…だが一方～」
- ・ be likely to-不定詞 「～する可能性が高い」
- ・ management job 「管理業務」
- ・ in contrast 「対照的に」
- ・ female STEM majors are twice as likely as men to work in education or healthcare 「女性の理数系専攻者は、教育や医療の分野で働く可能性が男性の 2 倍である」 to work 以下は、be likely に伴う to-不定詞。
- twice as ... as ~ 「～の 2 倍…」

#### ◆第 5 段落◆

There are many possible factors contributing to the difference between women and men in STEM jobs. For example, STEM career paths may be less helpful to people cycling in and out of the workforce to raise a family. The lack of female STEM role models and strong gender stereotypes against women in STEM fields may discourage women from pursuing STEM education and STEM jobs.

理数系の仕事における女性と男性の相違につながる要因は数多く考えられる。たとえば、理数系の卒業後の進路は、子育てのため休職と復職を繰り返す人にはあまり向いていないかもしれない。理数系の女性で前例となる人が比較的少ないことと理数系分

野の女性に対する性差の固定観念が強いため、女性は理数系の教育を受け理数系の仕事に進むことを思いとどまっているのかもしれない。

- ・ factor 「要因」
- ・ contribute to A 「A につながる／寄与する」
- ・ helpful 「役立つ」
- ・ people cycling in and out of the workforce to raise a family 「子育てのため休職と復職を繰り返す人」 cycling 以下は people を修飾する現在分詞句。
- cycle in and out of A 「A に入ったり出たりを繰り返す」
- raise 「育てる」
- ・ lack 「欠如」
- ・ role model 「前例となる人／役割モデル」
- ・ stereotype 「固定観念／型にはまった見方」
- ・ discourage A from ~ing 「A が～するのを思いとどまらせる」

【例】 His parents tried to **discourage him from being** an actor.

彼の両親は彼が役者になるのを思いとどまらせようとした。

- ・ pursue 「追求する」

#### ◆図◆

- ・ source 「出典」
- ・ US Department of Commerce, Economics and Statistics Administration 「アメリカ合衆国商務省経済統計局」 アメリカの経済と人口統計のデータを作成・分析して広める、アメリカ商務省のひとつの機関。

#### 【設問別解説】

問 1 本文によると、理数系の仕事に就いた女性に関して何が言えるか？ **35**

- ① 大半は現在の仕事に満足していない。
- ② 数が徐々に減っている。
- ③ **理数系の仕事で占める割合は 10 年間低いままである。**
- ④ 理数系以外の仕事に就いている女性よりも収入が少ない。

第 2 段落第 1・2 文 Although women fill close to half of all jobs in the US economy, they hold less than 25 percent of STEM jobs. This has been the case throughout the past decade 「合衆国の経済では、あらゆる仕事の半数近くを女性が占めているにもかかわらず、理数系の仕事では女性は 25 % にも満たない。このような状況は、ここ 10 年

にわたって続いている」より、正解は③。

問2 次の組合せのうちどれが、図の3つの研究分野(A)(B)(C)を表しているか？ [36]

- ① (A) コンピュータサイエンス  
(B) 工学  
(C) 自然科学と生命科学
- ② (A) コンピュータサイエンス  
(B) 自然科学と生命科学  
(C) 工学
- ③ (A) 工学  
(B) 自然科学と生命科学  
(C) コンピュータサイエンス
- ④ (A) 自然科学と生命科学  
(B) 工学  
(C) コンピュータサイエンス

第3段落第2文 well over half of female STEM majors study physical and life sciences, while fewer than one-third of men choose these fields 「理数系を専攻する女性の優に半分以上が自然科学と生命科学を研究しているが、こうした分野を選択する男性は3分の1に満たない」より、男性が31%女性が57%である(C)が「自然科学と生命科学」になる。第3段落第4文 The bulk of men with STEM majors choose engineering degrees, two-and-a-half times the proportion of women who choose engineering. 「理数系を専攻する男性の大多数は工学の学位を選択しており、工学を選択する女性の割合の2.5倍である」より、男性が48%女性が18%である(B)が「工学」になる。第3段落第5文 Equal proportions of male and female STEM majors enter computer science. 「コンピュータサイエンスを取る割合は、理数系を専攻する男性と女性で違いはない」より、男性が15%女性が14%である(A)が「コンピュータサイエンス」になる。したがって、正解は①。

問3 理数系の仕事における男女差の理由は [37] からかもしれない。

- ① 若い女性が、範とし賞賛すべき経験豊かな理数系の仕事に就いた女性を見つけることが容易だ
  - ② 既婚女性が理数系の仕事と育児を両立させるのが難しい  
・ have difficulty ~ing 「～するのに苦労する」
  - ③ 科学と数学は女性向けの分野であり、男性向けではないと人々が思っている
  - ④ 理数系の仕事に就く女性は職場の同僚の間で目立つのを好まない
- 第5段落第1文に理数系の仕事における男女差の

理由が挙げられており、第2文にはその具体例として、STEM career paths may be less helpful to people cycling in and out of the workforce to raise a family 「理数系の卒業後の進路は、子育てのため休職と復職を繰り返す人にはあまり向いていないかもしれない」と述べられているので、正解は②。

問4 この文章の主な目的は [38] ことである。

- ① 高等教育レベルが理数系の女性にとっていかに重要であるかを述べる
- ② 理数系の女性に関する現状とその原因を述べる  
・ with regard to A 「Aに関する」
- ③ 理数系の女性がいかに男性と女性の間の差を埋めてきたのかを説明する
- ④ 理数系の女性を社会の中で支えていく方法を報告する

第1・2段落では理数系の仕事に就く女性が相対的に少ないことと賃金について、第3段落では理数系の専攻科目における男女比について、第4段落では卒業後の進路の男女の違いについて、第5段落では理数系の仕事における男女差の理由について述べられているので、正解は②。

## 長期保証付きペット保険 標準契約で1ヶ月1,200円から

♡♡ ラブリーペット保険にご加入いただければ、大切なペットがひょっとして重い病気にかかっていても、治療費の心配がなくなります。たとえば、ペットの犬や猫が関節の病気にかかっても、期日までに保険料の支払いがされており、契約が更新されていれば、毎年必ず選択された限度額まで治療費が支払われます。♡♡

☆**ご相談・問合せは24時間対応**—— グルーミングから健康に関するどんな問題でも、アドバイスに専門家のチームに昼夜を問わず電話でお問い合わせ可能です。

☆**補完治療**—— マッサージや問題行動の治療のような獣医に勧められたものであれば、どのような代替療法も補償の対象となります。

☆**治療費に年齢制限無し**—— ペットの年齢は関係ありません。

☆**特別食**—— 病状の治療のため獣医が特別食を勧めた場合、エサ代を最大35,000円までお支払いします。

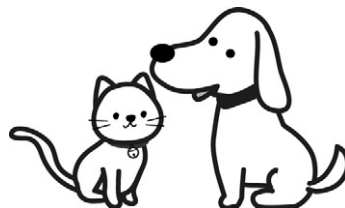
☆**補償範囲は3レベル**—— あなたご自身と大切なペットに最適な補償範囲をお選びください。

レベル	エッセンシャル	プラス	プレミア
月々の保険料	¥ 1,200	¥ 2,000	¥ 2,500
治療費年間限度額	¥ 300,000	¥ 700,000	¥ 1,000,000
特別食年間限度額	¥ 35,000	¥ 35,000	¥ 35,000
緊急電話サービス	✓	✓	✓
補完治療年間限度額	¥ 60,000	¥ 120,000	¥ 180,000

2014年12月31日以前にご契約の場合、フレッシュマーケット自家製ブランドのペットフードにご利用いただける3,000円分のクーポンをお送りします。

**10% OFF**

オンラインでご加入の場合10%割引になります！  
(初年度保険料に限りです)



lovelypet.com/insurance

0800-316-4574

# 【語句・構文解説】

- ・ insurance 「保険」
- ・ long-term 「長期の」
- ・ coverage 「(保険の)適用範囲／補償内容」
- ・ standard 「標準的なもの」
- ・ A a month 「1ヶ月につき A」
- ・ worry about A 「A について心配する」
- ・ vet 「獣医」 (=veterinarian)
- ・ fee 「(医師・弁護士などの専門職へ払う)料金／報酬」
- ・ develop 「(病気に)かかる／発症する」
- ・ serious 「重大な／深刻な」
- ・ joint 「関節」
- ・ disease 「病気」
- ・ limit 「限度(額)／限界」
- ・ reach 「到達する」
- ・ each and every year 「毎年必ず」
- ・ as long as SV ... 「…する限り」

【例】 You'll be quite safe **as long as** you follow my instructions.

私の指示に従う限り、まったく安全です。

- ・ insurance payment 「保険料の支払い」
- ・ be up to date 「最新の状態である」
- ・ policy 「保険契約」
- ・ renew 「更新する」
- ・ expert 「専門家」
- ・ day or night 「昼夜を問わず」
- ・ grooming 「グルーミング／毛づくろい」
- ・ complementary 「補完的な」
- ・ treatment 「治療」
- ・ cover 「(保険が)補償する」
- ・ alternative 「代替の」
- ・ recommend 「勧める」
- ・ behavioral 「行動の」
- ・ no upper age limit 「年齢制限無し」
- ・ matter 「重要である」
- ・ up to A 「最大 A まで」

【例】 Choose **up to** 3 free gifts depending on your order size.

ご注文の数量により無料プレゼントを最大3個まで選ぶことができます。

- ・ towards A 「A の(費用の)足しに」
- ・ special diet 「特別食」
- ・ treat 「治療する」
- ・ health condition 「病状」
- ・ monthly 「月々の」
- ・ per year 「年間の／年ごとの」

- ・ emergency helpline 「緊急電話サービス」
- ・ ~ worth of A 「～分の価値の A」
- ・ coupon 「クーポン」
- ・ sign up 「契約する」
- ・ online 「オンラインで／インターネット経由で」

## 【設問別解説】

問1 保険の補償範囲に関して、正しくないのは次のうちのどれか？ **39**

- ① ペットの犬がどこか調子が悪ければ、無料の電話サービスが利用できる。
- ② ペットの猫が栄養補助食を必要とするのであれば、その費用は補償される。
- ③ ペットの猫が新車に引っかき傷を付けたら、その修理代は補償される。
- ④ ペットの犬があまりにもよく吠えるのであれば、服従訓練の費用は補償される。

③のようなことは広告に示されていないため、③が正解。なお、①については、*24-hour help and advice* の項目に You can call a team of experts day or night for advice on anything from grooming to health problems. 「グルーミングから健康に関するどんな問題でも、アドバイスを専門家のチームに昼夜を問わず電話でお問い合わせ可能です」とある。②については、*Special Food* の項目に Up to ¥ 35,000 towards the cost of the food if your vet recommends a special diet in order to treat a health condition. 「病状の治療のため獣医が特別食を勧めた場合、エサ代を最大 35,000 円までお支払いします」とある。④については、*Complementary Treatment* の項目に Covers any alternative treatments recommended by your vet such as massage and treatment for behavioral problems 「マッサージや問題行動の治療のような獣医に勧められたものであれば、どのような代替療法も補償の対象となります」とある。

問2 オンラインで「プラス」レベルを新たに契約すると、最初の1年は保険料の支払として合計いくらか？ **40**

- ・ take out A / take A out 「A (保険など)の契約をする」

- ① 14,400 円
- ② 21,600 円
- ③ 24,000 円
- ④ 30,000 円

広告の料金表から、「プラス」レベルは月々の保険料が2,000円で1年間で24,000円になるが、料金表の下に「オンラインでご加入の場合10%割引にな

ります！(初年度保険料に限りです)」とあるので、 $24,000 \times 0.9 = 21,600$  円になる。したがって、正解は②。

問3 広告によると、次のうちどれが正しいか？ [41]

- ① 2014年に契約するペットの飼い主には高品質のペットフードが送られる。
- ② ペットの飼い主は保険に加入する前に獣医によるペットの検査を受けなければならない。
- ③ 治療費の限度額はどの契約でも同じである。
- ④ ペットの犬がたとえ高齢でも保険契約を加入できる。

No upper age limit for vet's fees の項目に It doesn't matter how old your pet is. 「ペットの年齢は関係ありません」とあるので、正解は④。なお、①に関しては、料金表の下に We'll send you **¥ 3,000 worth of coupons** to spend on Fresh Market Own Label pet food when you sign up before December 31, 2014. 「2014年12月31日以前にご契約の場合、フレッシュマーケット自家製ブランドのペットフードにご利用いただける 3,000 円分のクーポンをお送りします」とあるが、ペットフードが直接送られるわけではないので不可。

## 第5問 ヴィジュアル読解問題

【全訳】

### ヒトミの日記

2014年1月24日

今日は、田中さんが私たちを招いてくれた茶室でのお茶会を本当に楽しんだ。以前は田中さんとは生徒として同じ教室でお茶を習った。しかし、母が1年前に他界して以来、私は何もする気がなくなっていた。そのためお稽古<sup>けいこ</sup>に出席することもやめ、田中さんにも長い間会っていなかった。田中さんは時々私に、家に来て茶室でのお茶会に出るようにと誘ってくださったが、誘いを断っていた。田中さんと奥さんは私のことをとても心配してくださって、私を誘うのをやめなかった。私はそれに感謝して、とうとうお茶会に参加することを決めた。友達のエリザベスがお茶会をぜひ経験してみたいと言っていたのを思い出したので、彼女も誘うように田中さんに頼んだ。かつて一緒に茶道教室で習っていたヨーコも招待されていた。ただ、少し気がかりなことがあった。というのは、ヨーコはまだ初心者だったし、エリザベスは茶道のことをよく知らないからだ。私は2人が恥かしい思いをすることがないように正しいやり方を教える努力をした。私は着物を着ようと決

めたが、2人はそうしなかった。

午前10時半に田中さんの茶室へ入った。そこは落ち着いて静かなところで、田中さんが用意してくれたあらゆるもののおかげで穏やかな気持ちになった。床の間には美しい毛筆画の古い掛け軸が掛けられていて、それが特に印象的だった。まもなく、田中さんが部屋に入ってきて、お茶会を始めた。最初に、炭で火を起こし、私たちはそのやり方をじっと見ていた。エリザベスは今までに見たことがないと言った。次に、田中さんは私たちにお茶を点て私たちは味わった。その後、別室へ移り、屋敷に軽い和食の食事が出された。どの料理もとてもおいしかった。再び茶室へ戻ったが、部屋のいくつかの飾りが変わえられているのに気づいた。掛け軸は取り払われて、その代りに床の間には1輪の白い花があった。このような日本の伝統的なおもてなしは素晴らしいと感じた。静けさの中で湯が沸いている音は、田中さんと教室と一緒に茶道を楽しんでいた昔を思い起こさせた。

今日のお茶会をきっかけに、私は再び茶道のお稽古を受けてみようかと思った。エリザベスとヨーコはとても楽しい時間を過ごしたようだった。エリザベスは特に、初めて経験したすべてのことに興奮しているようだった。田中さんと奥さんには、この素晴らしい1日を提供してくれたことに深く感謝している。

### 田中さんへの手紙

2014年1月25日

田中様

素晴らしいお茶会に招いてくださり本当にありがとうございました。私はアメリカで茶道を少し勉強したのですが、日本でお茶会に参加するのは初めてだったので、実は最初、少し緊張していました。しかし、素晴らしいおもてなしのおかげで、とてもくつろいだ気持ちになりました。

事前にしていただいたさまざまなご準備に本当に心を打たれました。門を通ったときに、通路に水が撒いてあるのに気づきました。それを日本語では打ち水<sup>うちみづ</sup>と言うと聞いたことがあります。庭の石づくりの手洗い鉢で手を洗ったとき、お湯で満たされているのに驚きました。お茶会の間に床の間の装飾の仕



方が変えられていたこともとても感動的でした。とても貴重な茶碗やその他、季節に合ったものを私たちのために準備して下さったことを目にし、心がなごみました。ここでもやはり日本人は季節をとても気づかうのだと感じました。日本文化のこういうところが私は本当に好きです。

最も驚いたことは、茶室の入り口がどれほど小さいかということでした。部屋に入るには、頭をとて低く下げなければなりません。それはサムライが茶会を楽しんだ古い時代の名残だと教えて下さいましたね。謙虚さを示すことを思い出させるために入口の上の部分はとて低く、茶室は平和な集いの場所だったために、室内で帯刀させないようにするために入口は狭くなっているのです。

また、あなたが茶道を行うのを見て驚きました。というのは、アメリカでは茶道教室には男性はまったくいなかったため、女性だけが茶道を楽しむのだと思っていたからです。しかし、茶道を行うのはもとは男性だったということ、そして今でも茶道を行う日本人男性がいるということを知りました。あなたがお茶会を進めていく作法はとて上品で、女性がやるのとはいくつかの点で異なっていて、それは私が特に興味深いと思った違いでした。

また、小さな椅子を貸していただき、ありがとうございました。私は長時間、正座をすることができないので、とて助かりました。そのような椅子があると知ませんでした。そして、着物を着なくて申し訳ありませんでした。ヒトミは着物を着ていて、とて美しかったので、次回は私も着物を着てみようと思います。

改めて、重ね重ね本当にありがとうございました。お体をお大事に。また近いうちにお会いするのを楽しみにしています。

敬具

エリザベス

#### 【語句・構文解説】

#### ◆ヒトミの日記◆

##### <第1段落>

- ・diary「日記」
- ・the tea ceremony Mr. Tanaka invited us to at his teahouse「田中さんが私たちを招いてくれた

茶室でのお茶会」 Mr. Tanaka 以下は the tea ceremony を修飾する接触節。the tea ceremony の後に which / that を補ってもよい。

tea ceremony「茶会／茶道」

invite A to B「A を B に招待する」

teahouse「(茶道の)茶室」

・used to-不定詞「よく～したものだ」 第2問 A 問2参照。

・feel like ~ing「～したい気がする」

[例] I'm tired. I **feel like going** home and **sleeping**.

疲れたよ。家に帰って眠りたいよ。

・attend「(授業などに)出席する」

・ask A to-不定詞「A に～するよう頼む」

・decline「(誘いなどを)断る」

・invitation「招待」

・so ~ that SV ...「あまりに～なので…」

・be worried about A「A のことを心配している」

・give up ~ing「～するのをやめる／あきらめる」

・appreciate「感謝する」

・finally「とうとう」

・decide to-不定詞「～することに決める」

・participate in A「A に参加する」

[例] Everyone in the class is expected to **participate in** these discussions.

クラス全員がその議論に参加することになっている。

・experience「経験する」

・a little+形容詞[副詞]「少し～」

・stressful「気がかりな／ストレスを生じる」

・though「ところが」 副詞として用いられている。

・beginner「初心者」

・how to-不定詞「～するやり方」

・correctly「正しく」

・so (that) S will not+動詞の原形「S が…しないように」

・embarrassed「恥ずかしい／きまりが悪い」

・they did not「彼らはそうしなかった」 後ろに wear a kimono を補って考える。

##### <第2, 3段落>

・peaceful「平穏な／平和的な」

・preparation「準備」

・make A+動詞の原形「A に～させる」

・calm「穏やかな／落ち着いた」

・scroll「掛け軸／巻物」

・hang「掛かる」 hanging in the alcove は an old scroll を修飾する現在分詞句。

- alcove 「床の間」
- brush painting 「毛筆画／毛筆で描かれた絵画」
- especially 「特に」
- impress 「(人)に感銘を与える」
- before long 「まもなく」

[例] She will be back **before long**.  
彼女はまもなく戻るでしょう。

- perform 「行う」
- start a fire 「火を起こす」
- charcoal 「炭／木炭」
- observe 「観察する」
- make tea 「お茶を点てる／お茶をいれる」
- taste 「味わう」
- meal 「食事」
- serve 「(食事などを)出す」
- dish 「料理」
- delicious 「おいしい」
- notice 「気がつく」
- decoration 「装飾／飾り」
- move away A / move A away 「A を取り去る」
- instead 「その代りに」 ここでは、「掛け軸の代わり」の意味。
- traditional 「伝統的な」
- hospitality 「親切なもてなし」
- silence 「静けさ」
- boil 「沸く／沸騰する」
- remind A of B 「A(人)にBを思い出させる」

[例] The song **reminded me of** my grandma.  
その歌を聞いておばあちゃんのことを思い出した。

- the time when ... 「…したとき」 when 以下は先行詞 the time を修飾する関係副詞節。
- would like to-不定詞 「～したい」
- start ~ing 「～し始める」
- Elizabeth and Yoko seemed to have had a very good time. 「エリザベスとヨーコはとても楽しく過ごしたようだった」 to have had a very good time は to-不定詞の完了形(to have+過去分詞)で、述語動詞の seemed よりも前に起こったことを表す。
- excited 「興奮している／わくわくしている」
- all the things she had experienced for the first time 「彼女が初めて経験したすべてのこと」 she 以下は things を修飾する接触節。she の前に which / that を補ってもよい。  
for the first time 「初めて」

[例] I visited Hong Kong **for the first time** last

year.

私は昨年初めて香港に行った。

- feel grateful to A for B 「B のことで A(人)に感謝する」

### ◆田中さんへの手紙◆

#### <第1, 2 段落>

- fascinating 「魅力的な」
- it was the first time S had+過去分詞 「…するのは初めてだった」
- take part in A 「A に参加する」

[例] I **take part in** voluntary activities.

私はボランティア活動に参加している。

- nervous 「緊張している」
- at first 「最初は」 「しかし、後にはそうではなくなった」の意味を含み、but, then, later などが続くのがふつう。

[例] **At first** I didn't like him, but in the end we became good friends.

最初は彼が好きではなかったが、最後には仲良しになった。

- thanks to A 「Aのおかげで」

[例] **Thanks to** your help, I was able to finish the work.

あなたの援助のおかげで、その仕事を済ませることができました。

- feel at home 「くつろぐ」 ここでは、very much によって強調されている。

[例] I **feel at home** with him.

彼といるとくつろげる。

- be impressed with A 「A に感銘を受ける」
- various 「さまざまな」
- beforehand 「事前に／前もって」
- come through A 「A を通り抜ける」
- notice (that) SV ... 「…に気づく」
- sprinkle 「(水などを)撒く」
- walkway 「通路」
- washbowl 「手洗い鉢」
- be surprised that SV ... 「…であるのに驚く」
- be filled with A 「A で満たされている」

[例] The bathtub **was filled with** water.

浴槽には水がいっぱい入っていた。

- the way SV... 「…するやり方」
- decorate 「装飾する」
- moving 「(人)を感動させるような」
- heart-warming 「心温まる」
- precious 「貴重な」
- tea-bowl 「(お茶会で使う)茶碗」



- ・ match 「合う／調和する」
- ・ care about A 「A に気づかう」
- ・ aspect 「側面」

### <第3～6段落>

- ・ surprising 「驚くべき」
- ・ how small the entrance to the teahouse was 「茶室の入り口がどれほど小さいか」  
how＋形容詞＋SV ... 「どれほど…であるか」  
entrance to A 「A の入口」
- ・ bow 「(頭などを)かがめる」
- ・ reminder of A 「A の名残」
- ・ remind A to-不定詞 「～することを A(人)に思い出させる」

[例] **Remind me to call** Cathy tomorrow.

明日キャシーに電話するよう念を押してください。

- ・ humility 「謙虚さ」
- ・ narrow 「狭い」
- ・ prevent A from ～ing 「A が～しないようにする」

[例] Illness **prevented** her **from carrying out** her official duties.

彼女は病気のため、公務を遂行することができなかった。

- ・ wear 「身につける」 wear は衣服以外にも「刀／メガネ」などを身につける場合にも用いる。
- ・ sword 「刀」
- ・ meeting 「集い／出会い／会合」
- ・ be surprised to-不定詞 「～して驚く」
- ・ no A at all 「A がまったくない」
- ・ I have learned that originally it was men who performed the tea ceremony and that some Japanese men still do. 「茶道を行うのはもとは男性だったということ、そして今でも茶道を行う日本人男性がいるということを知りました」 that originally ... と that some ... の2つの that-節はどちらも have learned の目的語になっている。  
originally 「もともとは」  
it is A who ... 「…するのは A(人)である」 強調構文。強調構文は通常、it is ～ that ... の形で用いるが、～に「人」がくるときには that の代わりに who を用いることがある。また、～が「物」の場合には、that の代わりに which を用いることもある。

do=perform the tea ceremony

- ・ elegant 「上品な」
- ・ be different from A 「A と異なる」

- ・ in some ways 「いくつかの点において」
- ・ a difference which I found especially interesting 「私が特に興味深いと思った違い」 which 以下は difference を修飾する関係代名詞節。
- ・ lend A B 「A(人)に B を貸す」
- ・ kneel formally 「正座する」
- ・ be sorry (that) SV ... 「…をすまなく思う」
- ・ look＋形容詞 「～に見える」
- ・ in A 「A を身につけて」 hers は her *kimono* のこと。
- ・ wear one 「着物を着る」 one は a *kimono* のこと。
- ・ take care of A 「A に気をつける」 Please take care of yourself. 「お体をお大事に」は手紙の最後につける決まり文句の1つ。
- ・ look forward to ～ing 「～するのを楽しみにする」 to は前置詞なので、名詞・動名詞が続くことに注意。

[例] I'm **looking forward to hearing** from you.  
お返事をお待ちしています。

- ・ Sincerely 「敬 具」 Sincerely, Sincerely yours, Yours sincerely などは日本語の「敬具」に当たり、正式な手紙の結びの文句。

### 【設問別解説】

問1 ヒトミは **42** ので、何度か茶会の誘いを断つた。

- ・ turn down A / turn A down 「A を断る」 (= decline A)

- ① 母の死の後、落ち込んでいた
- ② 茶道の経験がなかった
- ③ 田中さんの友だちではなかった
- ④ 友達のことがあまりに心配だった

ヒトミの日記の第1段落第3～5文 But since my mother died a year ago, I have not felt like doing anything. So I stopped attending the class and had not seen him for a long time. He sometimes asked me to visit his house and attend the tea ceremony in his teahouse, but I declined the invitations. 「しかし、母が1年前に他界して以来、私は何もする気がなくなっていた。そのためお稽古に出席することもやめ、田中さんには長い間会っていなかった。田中さんは時々私に、家に来て茶室でのお茶会に出るようにと誘ってくださったが、誘いを断っていた」より、①が正解。

問2 **43** がヒトミには最も印象的だった。

- ① 彼女たちに対する田中夫人の温かいもてなし
- ② 彼女の友達が茶道の作法を知っていたこと

③ 美しい絵の描かれた古い掛け軸

④ 田中さんの茶室の洗練された建築

ヒトミの日記の第2段落第2, 3文 It was peaceful and quiet, and all of Mr. Tanaka's preparations made me feel calm. There was an old scroll hanging in the alcove with a beautiful brush painting that especially impressed me. 「そこは落ち着いて静かなところで、田中さんが用意してくれたあらゆるもののおかげで穏やかな気持ちになった。床の間には美しい毛筆画の古い掛け軸が掛けられていて、それが特に印象的だった」より、③が正解。他の選択肢については本文に述べられていない。

問3 エリザベスの手紙に述べられていないものはどれか？ **44**

① 茶室の装飾の変化。

② 湯が沸いている音。

③ 手を洗うためのお湯。

④ 水の撒かれた小道。

「湯が沸いている音」はエリザベスの手紙では触れられていないため、②が正解。これは、ヒトミの日記の第2段落最終文に In the silence, the sound of the water boiling reminded me of the time when I enjoyed the tea ceremony in the class with Mr. Tanaka. 「静けさの中で湯が沸いている音は、田中さんと教室で一緒に茶道を楽しんでいた昔を思い起こさせた」とある。①については、エリザベスの手紙の第2段落第5文に During the tea ceremony, the change in the way the alcove was decorated was very moving, too. 「お茶会の間に床の間の装飾の仕方が変えられていたこともとても感動的でした」とある。③は、同段落第4文に When I washed my hands in the stone washbowl in the garden, I was surprised that it was filled with warm water. 「庭の石づくりの手洗い鉢で手を洗ったとき、お湯で満たされているのに驚きました」とある。④は、同段落第2, 3文に When I came through the gate, I noticed water had been sprinkled on the walkway. I've heard it is called *uchi-mizu* in Japanese. 「門を通ったときに、通路に水が撒いてあるのに気づきました。それを日本語では打ち水と言うと聞いたことがあります」とある。

問4 次のうち正しいものはどれか？ **45**

① 誰もが茶室に来る前に昼食を食べた。

② ヒトミは茶道教室には二度と戻りたくないようだった。

③ その日、エリザベスは長い間正座して辛い思い

をした。

・suffer from ~ing 「～することに苦しむ」

④ 3人の女性は田中さんが催した茶会を楽しんだ。

ヒトミの日記の第1段落第1文 Today I really enjoyed the tea ceremony Mr. Tanaka invited us to at his teahouse. 「今日は、田中さんが私たちを招いてくれた茶室でのお茶会を本当に楽しんだ」と、ヒトミの日記の最終段落第2, 3文 Elizabeth and Yoko seemed to have had a very good time. Elizabeth seemed especially excited at all the things she had experienced for the first time. 「エリザベスとヨーコはとても楽しい時間を過ごしたようだった。エリザベスは特に、初めて経験したすべてのことに興奮しているようだった」より、④が正解。なお、①については、ヒトミの日記の第2段落第7, 8文 Next, Mr. Tanaka made tea for us and we tasted it. After that, we moved to another room and simple Japanese meals were served for lunch. 「次に、田中さんは私たちにお茶を点て私たちは味わった。その後、別室へ移り、昼食に軽い和食の食事が出された。どの料理もとてもおいしかった」より、昼食は茶会の後だったことがわかるので、不可。

問5 次の絵のうち、参加者が昼食を食べる前の茶室の状況と最もよく合うものはどれか？ **46**

ヒトミの日記の第1段落最終文 Although I decided to wear a kimono, they did not. 「私は着物を着ようと思ったが、2人はそうしなかった」とエリザベスの手紙の第5段落最後の2文 And I'm sorry I didn't wear a *kimono*. Hitomi looked so beautiful in hers that I would like to try to wear one next time. 「そして、着物を着なくて申し訳ありませんでした。ヒトミは着物を着ていてとても美しかったので、次回は私も着物を着てみようと思います」より、ヒトミは着物を着て、他の2人(エリザベスとヨーコ)は着物を着なかったことが分かる。以上より、①②④が答えの候補となる。またエリザベスの手紙の第5段落第1, 2文 Also, thank you for lending me the small chair. I cannot kneel formally for a long time, so it helped me a lot. 「また、小さな椅子を貸していただき、ありがとうございます。私は長時間、正座をすることができないので、とても助かりました」より、エリザベスは正座しないで、小さな椅子に座っていたことが分かる。以上より①か④のどちらが答えとなる。次にヒトミの日記第2段落第4文 Before long, Mr. Tanaka

entered the room and began to perform the tea ceremony「まもなく田中さんが部屋に入ってきてお茶会を始めた」より、茶会をとり行なったのは田中さん(男性)であると分かる。したがって④が正解となる。

なお、①は田中さんが女性になっている、②はエリザベスが正座していて、床の間の飾りが1輪の花である、③は客が全員着物で、床の間の飾りが1輪の花である、などの点が本文の記述と異なるため、いずれも不可。



## 第6問 長文読解問題

【出典】 NASA Education: What is Orbital Debris?

### 【全訳】

#### 宇宙ゴミ

- (1) 軌道上デブリとは、地球の周りを回る「ゴミ」、つまり、宇宙船の破片である。人類はおよそ50年にわたって物体を宇宙空間へと打ち上げてきて、そうした物体のほとんどは地球に落ちて戻ってきている。およそ1日に1回の割合で、デブリの破片1つが地球に落ちて戻ってきて、地上に落ちるか、大気中で燃え尽きるかのどちらかである。地球に戻ってくるほとんどの物体は最後に海に落ちることになるが、宇宙に送られた物体の中には地球を回る軌道上を今でも回り続けているものも多い。
- (2) デブリは、極端な場合、宇宙船から剥がれ落ちた塗料の微小片か金属の破片のように小さいものもある。他方、大きなデブリは、もう機能しなくなった人工衛星全体であることもある。1センチメートル(0.39インチ)以上ある軌道上デブリを生み出す最も一般的な原因は、地球の周りを回る物体の爆発である。これらはロケットの上段部分であることが多い。それらには燃料や高圧流体が含まれている可能性がある。
- (3) ほとんどの「宇宙ゴミ」は非常に高速で移動し

ている。秒速4.3マイルから5マイルのスピードに達することもある。秒速5マイルは、時速18,000マイルで、弾丸のほば7倍の速さである。そしてもし宇宙船がそのデブリに向かって動いていけば、それらが衝突する合計スピードはさらに速くなる。他の物体とぶつかる軌道上デブリ1片の平均衝突スピードは、時速22,370マイルになる。秒速およそ6マイルで移動している直径0.5インチ未満のデブリ1片に衝突されたとしたら、時速300マイルで移動しているボウリングの球に衝突されるようなものだろう。

- (4) 宇宙飛行士を安全に保つため、科学者はレーダーを用いて軌道上のすべてのデブリを追跡している。彼らはそれを大きさで分類する。すでに分かっているおよそ13,000の物体は、直径10センチメートルを超える大きさのものである。科学者は、直径1センチメートルから10センチメートルの大きさの軌道上デブリが100,000以上あり、1センチメートル未満のものが数千万個あると考えている。10センチメートルを超えるデブリのすべての破片は、レーダーと望遠鏡を使って注意深く追跡されている。そうした情報は、小さなデブリの破片の数を推測するのに用いられる。科学者は、1ミリメートル未満の非常に小さなデブリの破片が軌道上にどのくらい存在しているかを判断するのに、スペースシャトルが軌道上から帰還したときにそれを調べる。デブリの衝突による損傷箇所を探すのである。科学者は、スペースシャトルがミッションから戻ると、シャトルが受けた衝突の数を数える。そして、くぼみや穴の数と、シャトルが移動した空間の量とを比較する。こうした比較は、微小な物体が地球を回る軌道上にどのくらい存在しているかを推測することに役立っている。

- (5) NASAが大きなデブリを追跡しているので、乗組員を乗せた宇宙船はそれを避けることができる。ある物体が国際宇宙ステーション(ISS)から数マイル以内の範囲に現れると見込まれる場合には、その物体を避けるために、NASAは宇宙ステーションの進路をわずかに変えることができる。さらにこの宇宙ステーションは、今までで最も頑丈に保護された宇宙船である。小さめのデブリなら衝突しても切り抜けることができる。デブリはステーションの極めて重要な部分にぶつかることはなく、保護壁としての役割を持つパネルにぶつかることになるだろう。宇宙服もまた、宇宙飛行士がステーションの外に出ているときに、軌

道上のデブリや宇宙空間を移動している微粒子から、乗組員の身を守るのに役立っている。この宇宙服には、宇宙飛行士を衝突から守る、薄くて強靱な素材からなる層が含まれている。この層は、防弾チョッキに使われている素材でできている。

- (6) 人間がますます多くの物体を打ち上げていくに伴い、地球の軌道上は危険で物でいっぱいのごみ捨て場になってしまうのだろうか？世界中の宇宙機関は、そうしたことが起きないことを確実にしていくために取り組んでいる。アメリカは1988年から、新たな軌道上デブリの発生を最小限に抑えようとする公式の政策を掲げている。NASAは、軌道上デブリの発生を減らす方法を模索している。NASAはまた、すでに宇宙に存在するデブリを除去する方法も模索している。アメリカの多くの航空宇宙関連企業も、デブリの発生を抑える指針に従っている。ロシア、日本、フランスおよびヨーロッパの宇宙機関も、新たなデブリの発生を抑えようとしている。

#### 【訳と語句・構文解説】

##### ◆第1段落◆

#### Space Junk

- (1) Orbital debris is “junk” that is circling Earth — pieces from spacecraft. Humans have been launching objects into space for about 50 years, and most of those objects have fallen back to Earth. A piece of debris falls back to Earth about once a day, either landing or burning up in the atmosphere. Most objects that return to Earth end up in water, but many of the objects sent into space are still in orbit around Earth.

#### 宇宙ゴミ

- (1) 軌道上デブリとは、地球の周りを回る「ゴミ」、つまり、宇宙船の破片である。人類はおよそ50年にわたって物体を宇宙空間へと打ち上げてきて、そうした物体のほとんどは地球に落ちて戻ってきている。およそ1日に1回の割合で、デブリの破片1つが地球に落ちて戻ってきて、地上に落ちるか、大気中で燃え尽きるかのどちらかである。地球に戻ってくるほとんどの物体は最後に海に落ちることになるが、宇宙に送られた物体の中には地球を回る軌道上を今でも回り続けているものも多い。

- ・junk「ゴミ／がらくた」
- ・orbital debris「軌道上デブリ」 地球の周囲を回る宇宙船の残骸などを指す。スペースデブリとも

言う。

- ・circle「回る」
- ・piece「破片」
- ・spacecraft「宇宙船／宇宙飛行体」
- ・launch「打ち上げる」
- ・object「物体」
- ・fall back to A「Aに落ちて戻る」
- ・once a day「1日に1回」
- ・either A or B「AかBのどちらか」
- ・land「地面に落ちる」
- ・burn up「燃え尽きる」
- ・atmosphere「大気」
- ・return「戻る」
- ・end up in A「最後にはAになる」

[例] Whenever we discuss politics, we **end up in** a fight.

私たちは政治のことで議論をしていると、いつも最後にはけんかになってしまふ。

- ・many of the objects sent into space「宇宙に送られた物体の多く」 sent into space は objects を修飾する過去分詞句。
- in orbit「軌道上に」

##### ◆第2段落◆

- (2) At one extreme, debris can be as small as tiny flecks of paint or bits of metal that have come off spacecraft. At the other, large debris could be an entire satellite that is no longer working. The most common source of orbital debris larger than 1 centimeter (0.39 inches) is the explosion of objects orbiting Earth. These are often rocket upper sections, which can contain fuel or high-pressure fluids.
- (2) デブリは、極端な場合、宇宙船から剥がれ落ちた塗料の微小片か金属の破片のように小さいものもある。他方、大きなデブリは、もう機能しなくなった人工衛星全体であることもある。1センチメートル(0.39インチ)以上ある軌道上デブリを生み出す最も一般的な原因は、地球の周りを回る物体の爆発である。これらはロケットの上段部分であることが多い。それらには燃料や高圧流体が含まれている可能性がある。

- ・at one extreme「極端な場合／一方の極では」
- ・as small as A「Aのように小さい」
- ・tiny「微小な」
- ・fleck「薄片」
- ・paint「塗料／ペンキ」

- ・ bit 「小片」
- ・ metal 「金属」
- ・ come off A 「A から剥がれる／取れる」

[例] A button has **come off** the shirt.

シャツからボタンが取れてしまった。

- ・ at the other 「他方(の極では)」 at the other のあとに extreme を補って考える。
- ・ entire A 「A 全体」
- ・ satellite 「人工衛星」
- ・ no longer ～ 「もはや～ない」
- ・ work 「機能する／動く」
- ・ common 「一般的な／よくある」
- ・ source 「源」
- ・ inch 「インチ」 1 inch は 2.54 cm。
- ・ explosion 「爆発」
- ・ orbit 「軌道を回る」
- ・ upper 「上部の」
- ・ section 「部位」
- ・ contain 「含む」
- ・ fuel 「燃料」
- ・ high-pressure fluid 「高压流体」 ロケットエンジンの液体燃料のこと。

### ◆第3段落◆

(3) Most “space junk” is moving very fast. It can reach speeds of 4.3 to 5 miles per second. Five miles per second is 18,000 miles per hour, a speed that is almost seven times faster than a bullet. And if a spacecraft is moving toward the debris, the total speed at which they collide can be even faster. The average impact speed of a piece of orbital debris running into another object is 22,370 miles per hour. Being hit by a piece of debris smaller than half an inch across — traveling at about six miles per second — would be like being hit by a bowling ball moving at 300 miles per hour.

(3) ほとんどの「宇宙ゴミ」は非常に高速で移動している。秒速 4.3 マイルから 5 マイルのスピードに達することもある。秒速 5 マイルは、時速 18,000 マイルで、弾丸のほぼ 7 倍の速さである。そもそも宇宙船がそのデブリに向かって動いていけば、それらが衝突する合計スピードはさらに速くなる。他の物体とぶつかる軌道上デブリ 1 片の平均衝突スピードは、時速 22,370 マイルになる。秒速およそ 6 マイルで移動している直径 0.5 インチ未満のデブリ 1 片に衝突されたとしたら、

時速 300 マイルで移動しているボウリングの球に衝突されるようなものだろう。

- ・ reach 「達する」
- ・ mile 「マイル」 1 mile は約 1.6 km。
- ・ per A 「毎 A／A につき」
- ・ ～ times＋比較級＋than A 「A の～倍…」

[例] This car is **three times more expensive** than that one.

この車の価格はあの車の 3 倍高い。

- ・ bullet 「弾丸」
- ・ the total speed at which they collide 「それらが衝突する合計スピード」 at which they collide は the total speed を修飾する関係代名詞節。
- total 「合計の」
- collide 「衝突する」
- ・ even＋比較級「さらに～」
- ・ impact 「衝突」
- ・ run into A 「A にぶつかる」
- ・ a piece of orbital debris running into another object 「他の物体とぶつかる軌道上デブリ 1 片」 running into another object は orbital debris を修飾する現在分詞句。
- average 「平均の」
- ・ Being hit by a piece of debris smaller than half an inch across ... would be like being hit by a bowling ball moving at 300 miles per hour. 「…直径 0.5 インチ未満のデブリ 1 片に衝突されたとしたら、時速 300 マイルで移動しているボウリングの球に衝突されるようなものだろう」 Being hit ... per second が主語で、would be が動詞で仮定法。
- hit 「衝突する」
- across 「直径で」
- be like ～ing 「～のようだ」
- bowling ball 「ボウリングの球」

### ◆第4段落◆

(4) To keep astronauts safe, scientists use radar to keep track of all the debris in orbit. They classify it by its size. About 13,000 known objects are bigger than 10 centimeters in diameter. Scientists believe that there are more than 100,000 pieces of orbital debris between 1 cm and 10 cm across, and tens of millions smaller than 1 cm. All pieces of debris larger than 10 cm are carefully tracked using radar and telescopes. That information is used



to estimate the number of small pieces of debris. To determine how many pieces of very small debris — smaller than 1 millimeter — are in orbit, scientists study the space shuttle when it returns from orbit. They look for damage from debris impacts. When the space shuttle returns from missions, scientists count the number of impacts it experienced. They then compare the number of dents or holes to the amount of space the shuttle traveled through. These comparisons help them estimate how many of the tiny objects are in orbit around Earth.

- (4) 宇宙飛行士を安全に保つため、科学者はレーダーを用いて軌道上のすべてのデブリを追跡している。彼らはそれを大きさで分類する。すでに分かっているおよそ 13,000 の物体は、直径 10 センチメートルを超える大きさのものである。科学者は、直径 1 センチメートルから 10 センチメートルの大きさの軌道上デブリが 100,000 以上あり、1 センチメートル未満のものが数千万個あると考えている。10 センチメートルを超えるデブリのすべての破片は、レーダーと望遠鏡を使って注意深く追跡されている。そうした情報は、小さなデブリの破片の数を推測するのに用いられる。科学者は、1 ミリメートル未満の非常に小さなデブリの破片が軌道上にどのくらい存在しているかを判断するのに、スペースシャトルが軌道上から帰還したときにそれを調べる。デブリの衝突による損傷箇所を探すのである。科学者は、スペースシャトルがミッションから戻ると、シャトルが受けた衝突の数を数える。そして、くぼみや穴の数と、シャトルが移動した空間の量とを比較する。こうした比較は、微小な物体が地球を周る軌道上にどのくらい存在しているかを推測することに役立つ。

• keep A + 形容詞「A を～にしておく」

[例] The loud noise **kept** me **awake**.

私は騒音のせいでずっと起きていることになった。

• astronaut「宇宙飛行士」

• radar「レーダー」

• keep track of A「A を追跡する」

[例] The police **kept track of** him all the time.

警察は絶えず彼の行動を監視した。

• classify「分類する」

• diameter「直径」

• tens of millions (of A)「数千万(の A)」

• track「追跡する」

• telescope「望遠鏡」

• estimate「推測する／見積もる」

• determine「決定する」

• space shuttle「スペースシャトル／宇宙連絡船」  
宇宙空間と地球空間を往復する連絡船。通例、米航空宇宙局(NASA)によって1981年から2011年にかけて打ち上げられた、再使用を前提とした有人宇宙船を指す。

• mission「ミッション／任務」

• count「数える」

• the number of impacts it experienced「シャトルが受けた衝突の数」 it experienced は impacts を修飾する接触節。it は the shuttle を指す。

• compare A to B「A を B と比較する」

• dent「くぼみ」

• hole「穴」

• the amount of space the shuttle traveled through「シャトルが移動した空間の量」 the shuttle traveled through は space を修飾する接触節。

• comparison「比較」

• help A + 動詞の原形「A が～するのに役立つ」

[例] The magazine will **help** us **make** arrangements for the party.

その雑誌は、私たちがパーティーを準備するのに役立つだろう。

#### ◆第5段落◆

(5) Since NASA keeps track of larger debris, spacecraft with crews are able to avoid it. When an object is expected to come within a few miles of the International Space Station (ISS), NASA can slightly change the station's path to avoid the object. And the space station is the most heavily shielded spacecraft ever; it can survive impact with smaller pieces of debris. The debris would hit panels that serve as shields instead of vital parts of the station. Spacesuits also help protect crew members from orbital debris and tiny particles traveling through space when the astronauts are outside the space station. The suits include a layer of strong, thin material that protects astronauts from impacts. This layer is made from the

materials used in bulletproof vests.

- (5) NASA が大きなデブリを追跡しているので、乗組員を乗せた宇宙船はそれを避けることができる。ある物体が国際宇宙ステーション(ISS)から数マイル以内の範囲に現れると見込まれる場合には、その物体を避けるために、NASA は宇宙ステーションの進路をわずかに変えることができる。さらにこの宇宙ステーションは、今までで最も頑丈に保護された宇宙船である。小さなデブリなら衝突しても切り抜けることができる。デブリはステーションの極めて重要な部分にぶつかることはなく、保護壁としての役割を持つパネルにぶつかることになるだろう。宇宙服もまた、宇宙飛行士がステーションの外に出ているときに、軌道上のデブリや宇宙空間を移動している微粒子から、乗組員の身を守るのに役立っている。この宇宙服には、宇宙飛行士を衝突から守る、薄くて強靱な素材からなる層が含まれている。この層は、防弾チョッキに使われている素材でできている。

- ・ NASA 「米航空宇宙局」 = National Aeronautics and Space Administration
- ・ crew 「乗組員」
- ・ avoid 「避ける」
- ・ be expected to-不定詞「～することが見込まれる」
- ・ within A of B 「B から A (距離／時間など) 以内に」

[例] They live **within** five kilometers **of** Tokyo Disney Resort.

彼らは東京ディズニーリゾートから5キロ以内のところに住んでいる。

- ・ the International Space Station 「国際宇宙ステーション」 (=ISS) 地球や宇宙の観測・研究を目的とした、地上から約 400 キロ上空に建設された巨大な有人宇宙施設。地球を約 90 分で 1 周している。
- ・ slightly 「わずかに」
- ・ path 「進路／道筋」
- ・ heavily 「頑丈に」
- ・ shield 「保護する／保護壁」
- ・ survive 「切り抜ける／乗り切る」
- ・ panel 「パネル」
- ・ serve as A 「A として役立つ」
- ・ instead of A 「A ではなく」
- ・ vital 「極めて重要な」
- ・ spacesuit 「宇宙服」

- ・ help+動詞の原形「～するのに役立つ」

[例] Can fiber **help protect** against cancer?

食物繊維は癌の予防に効きますか。

- ・ protect A from B 「B から A を守る」

[例] She tried to **protect** her skin **from** the sun.

彼女は肌を日射から守ろうとした。

- ・ tiny particles traveling through space 「宇宙空間を移動している微粒子」 traveling through space は tiny particles を修飾する現在分詞句。  
tiny particle 「微粒子」

- ・ include 「含む」

- ・ layer 「層」 重なった構造をもつ服の 1 つの層のこと。

- ・ thin 「薄い」

- ・ material 「素材」

- ・ be made from A 「A(原料)でできている」

[例] This jam **is made from** blueberries and sugar.

このジャムはブルーベリーと砂糖でできている。

- ・ the materials used in bulletproof vests 「防弾チョッキに使われている素材」 used in bulletproof vests は materials を修飾する過去分詞句。

bulletproof vest 「防弾チョッキ」

#### ◆第6段落◆

(6) As humans launch more and more objects, will Earth orbit turn into a dangerous, crowded junkyard? Space agencies around the world are working to make sure that does not happen. Since 1988, the United States has had an official policy to keep the creation of new orbital debris to a minimum. NASA looks for ways to create less orbital debris; it also looks for ways to get rid of debris that is already in space. Many US aerospace companies also follow guidelines to reduce the creation of debris. The Russian, Japanese, French and European space agencies are keeping the creation of new debris low, too.

(6) 人間がますます多くの物体を打ち上げていくのに伴い、地球の軌道上は危険で物でいっぱいのごみ捨て場になってしまうのだろうか？世界中の宇宙機関は、そうしたことが起きないことを確実にしていくために取り組んでいる。アメリカは1988年から、新たな軌道上デブリの発生を最小限に抑えようとする公式の政策を掲げている。

NASA は、軌道上デブリの発生を減らす方法を模索している。NASA はまた、すでに宇宙に存在するデブリを除去する方法も模索している。アメリカの多くの航空宇宙関連企業も、デブリの発生を抑える指針に従っている。ロシア、日本、フランスおよびヨーロッパの宇宙機関も、新たなデブリの発生を抑えようとしている。

・ more and more A 「ますます多くの A」

・ turn into A 「A に変わる」

[例] The tears **turned into** sobs.

涙がすすり泣きに変わった。

・ crowded 「物でいっぱいの／混み合った」

・ junkyard 「ゴミ捨て場／廃品置き場」

・ space agency 「宇宙機関」

・ make sure (that) SV ... 「確実に…するようにする」

[例] **Make sure** you lock the door.

確実にドアを閉めるようにしてください。

・ official policy 「公式の政策」

・ keep A to a minimum 「A を最小限に抑える」

[例] We tried to **keep** our expenditure to a **minimum**.

私たちは出費を最小限に抑えようとした。

・ creation 「発生／創出」

・ way to-不定詞 「～する仕方」

・ get rid of A 「A を除去する」

[例] This medicine will **get rid of** your pain.

この薬を飲めば痛みは消えるだろう。

・ aerospace 「航空宇宙産業(の)」

・ follow 「従う」

・ guidelines 「指針／方針」

・ reduce 「減らす」

#### 【設問別解説】

A

問1 第1, 2段落によると、軌道上デブリは **47**。

① 地球上の人間にとって有益なものとなりうる

② 地球には決して戻ることのない物体から成る

③ ほとんどの場合、惑星の爆発によって生じている

④ おそらく 100 年前には存在しなかっただろう

第1段落第1～2文に Orbital debris is “junk” that is circling Earth — pieces from spacecraft. Humans have been launching objects into space for about 50 years, and most of those objects have fallen back to Earth. 「軌道上デブリとは、地球の周りを回る『ゴミ』、つまり、宇宙船の破片である。人

類はおよそ 50 年にわたって物体を宇宙空間へと打ち上げてきて、そうした物体のほとんどは地球に落ちて戻ってきている」とあることから、宇宙ゴミの問題は 100 年前にはなかったことが分かるので、④が正解。①は、本文中に記述がないので不可。②は、第1段落第2文 most of those objects have fallen back to Earth 「そうした物体のほとんどは地球に落ちて戻ってきている」より不可。③は、上記の第1, 2文の内容、および第2段落第3文 The most common source of orbital debris larger than 1 centimeter (0.39 inches) is the explosion of objects orbiting Earth. 「1センチメートル(0.39インチ)以上ある軌道上デブリを生み出す最も一般的な原因は、地球の周りを回る物体の爆発である」より不可。

問2 第3段落に基づく、次のうちどれが正しいか? **48**

① 微小なデブリの破片でも宇宙船にぶつかり、損傷させることがある。

② 大きいデブリのほうが、小さいデブリよりも速く移動している。

③ ほとんどのデブリは弾丸よりもゆっくり移動している。

④ デブリの形はボウリングの球に非常によく似ている。

最終文に Being hit by a piece of debris smaller than half an inch across — traveling at about six miles per second — would be like being hit by a bowling ball moving at 300 miles per hour. 「秒速およそ6マイルで移動している直径0.5インチ未満のデブリ1片に衝突されたとしたら、時速300マイルで移動しているボウリングの球に衝突されるようなものだろう」とあり、微小なデブリでも宇宙船にぶつかると、宇宙船を損傷させる可能性があることが分かるので、①が正解。②は、本文中に記述がないので不可。③は、第3文 a speed that is almost seven times faster than a bullet 「弾丸のほぼ7倍の速さである」より、不可。④は最終文に関連するが、ここではデブリの形とボウリングの球の形を比較しているわけではないので、正解とはならない。

問3 第4段落では、筆者は **49** と示唆している。

① 最も大きい軌道上デブリであっても直径10センチメートルを超えない

② 科学者は宇宙飛行士がどれだけの微小な物体が地球の軌道上を回っているか計算するのを手助けする

③ 科学者は宇宙飛行士の安全のために、地球の周



りを回っているデブリを監視している

- ④ スペースシャトルは、スペースデブリとの衝突を経験したことがない

第1文 To keep astronauts safe, scientists use radar to keep track of all the debris in orbit.「宇宙飛行士を安全に保つため、科学者はレーダーを用いて軌道上のすべてのデブリを追跡している」より、③が正解。①は、第3文に About 13,000 known objects are bigger than 10 centimeters in diameter.「すでにわかっているおよそ 13,000 の物体は、直径 10 センチメートルを超える大きさのものである」とあるので不可。②は、第7文目以降で、デブリの数を数えるのは宇宙飛行士でなく科学者の仕事だと書かれているので、不可。④は、第9文 When the space shuttle returns from missions, scientists count the number of impacts it experienced.「科学者は、スペースシャトルがミッションから戻ると、シャトルが受けた衝突の数を数える」より、不可。

問4 第5段落によると、国際宇宙ステーションとその乗組員をスペースデブリとの衝突から守るために、NASA は、**50**。

- ① それに向かって物体が近づいてくる場合には、ステーションの進路をわずかに変えることができる
- ② 緊急時に乗組員が着るための防弾チョッキを作った
- ③ 乗組員に決してステーションの外で活動しないように命令した
- ④ ステーションをこれまでにないほど頑丈に保護するつもりだ

第2文 When an object is expected to come within a few miles of the International Space Station (ISS), NASA can slightly change the station's path to avoid the object.「ある物体が国際宇宙ステーション(ISS)から数マイル以内の範囲に現れると見込まれる場合には、その物体を避けるために、NASA は宇宙ステーションの進路をわずかに変えることができる」より、①が正解。②は、第6、7文 The suits include a layer of strong, thin material that protects astronauts from impacts. This layer is made from the materials used in bulletproof vests.「この宇宙服には、宇宙飛行士を衝突から守る、薄くて強靱な素材からなる層が含まれている。この層は、防弾チョッキに使われている素材でできている」より、防弾チョッキと同じ素材を宇宙服に使ったのであって、防弾チョッキを作っ

たわけではないので、不可。③は、第5文 Spacesuits also help protect crew members from orbital debris and tiny particles traveling through space when the astronauts are outside the space station.「宇宙服もまた、宇宙飛行士がステーションの外に出ているときに、軌道上のデブリや宇宙空間を移動している微粒子から、乗組員の身を守るのに役立っている」より、乗組員は船外で作業をすることがあると分かるので、不可。④は、本文に記述がないので不可。

問5 第6段落によると、世界中の宇宙機関は **51**。

- ① 新たなデブリをできる限り生み出さないよう努力している
- ② デブリを現状のままにしておこうと決めた
- ③ デブリを完全になくすという目標を設定した
- ④ もう人工衛星を打ち上げるべきではない

第1、2文に As humans launch more and more objects, will Earth orbit turn into a dangerous, crowded junkyard? Space agencies around the world are working to make sure that does not happen.「人間がますます多くの物体を打ち上げていくに伴い、地球の軌道上は危険で物でいっぱいのゴミ捨て場になってしまうのだろうか？世界中の宇宙機関は、そうしたことが起きないことを確実にしていくために取り組んでいる」とあり、続けて、デブリの発生をできる限り抑えようとする、アメリカを中心とした取り組みが述べられているので、①が正解。②は、上記の内容と反するので不可。③および④は、デブリを減らす対策として、そこまで極端な方針が立てられているとは述べられていないので、不可。

B

段落	内容
(1)	軌道上デブリとは何か？
(2)	<b>52</b> ① 軌道上デブリの大きさはどれくらいか？
(3)	<b>53</b> ③ デブリはどのくらいの速さで移動するのか？
(4)	<b>54</b> ④ 軌道上にデブリはどのくらい存在するのか？
(5)	<b>55</b> ② 宇宙ステーションと宇宙飛行士はどのようにして安全を保てるか？
(6)	宇宙機関はデブリに関して何をしているか？

第2段落では、「軌道上デブリの大きさ」について述べられているので、**52** は①が正解。第3段落

では、「デブリの移動する速さ」について述べられているので、**53** は㉔が正解。第4段落では、「科学者が軌道上のデブリを追跡調査したり、デブリの大きさごとの数」について述べられているので、**54**

は㉔が正解。第5段落では、「国際宇宙ステーションおよびその乗組員の安全を確保するためのNASAの取り組み」について述べられているので、**55** は㉔が正解。

# リスニング

## 【解答・採点基準】

(50点満点)

問題番号	設 問		解 答 番 号	正解	配点	自己採点
第1問	問 1		①	③	2	
	問 2		②	④	2	
	問 3		③	③	2	
	問 4		④	③	2	
	問 5		⑤	①	2	
	問 6		⑥	①	2	
第1問 自己採点小計					(12)	
第2問	問 7		⑦	②	2	
	問 8		⑧	②	2	
	問 9		⑨	②	2	
	問10		⑩	①	2	
	問11		⑪	④	2	
	問12		⑫	③	2	
	問13		⑬	②	2	
第2問 自己採点小計					(14)	
第3問	A	問14	⑭	①	2	
		問15	⑮	④	2	
		問16	⑯	②	2	
	B	問17	⑰	④	2	
		問18	⑱	①	2	
		問19	⑲	⑥	2	
第3問 自己採点小計					(12)	
第4問	A	問20	⑳	③	2	
		問21	㉑	④	2	
		問22	㉒	③	2	
	B	問23	㉓	③	2	
		問24	㉔	④	2	
		問25	㉕	①	2	
第4問 自己採点小計					(12)	
自己採点合計					(50)	

## 【解説】

※【読み上げられた英文】および【訳】で太字になって  
いる部分は、聴き取りの上で重要な部分を示してい  
ます。

### 第1問 対話文ヴィジュアル選択問題

問1 ①

【読み上げられた英文】

M: Can you spot Brian on the stage?

W: He's playing one of the dwarfs.

M: Is he wearing a beard and a cap?

W: **He has a long beard but no cap.**

【対話と質問の訳】

男性：舞台の上のブライアンを見つけられる？

女性：彼、小びとの1人を演じているわ。

男性：あごひげをつけて、帽子をかぶっているのか  
い？

女性：長いあごひげをつけているけれど、帽子はか  
ぶっていないわ。

質問：ブライアンはどのような格好をしているか。

### 【ポイントと解説】

ブライアンの格好に関する男性の質問に対して、  
女性が2回目の発話で He has a long beard but no  
cap. 「長いあごひげをつけているけれど、帽子はか  
ぶっていないわ」と答えているのを聴き取り、適切  
なイラストを選ぶ。

問2 ②

【読み上げられた英文】

W: I took a dress to a secondhand store, and **I got  
\$10 for it.**

M: How much did you originally pay for it?

W: **Twenty times that.**

M: That's the way they do business.

【対話と質問の訳】

女性：ドレスを古着屋へ持って行って、それを10ドル  
で買い取って貰ったわ。

男性：それには元々いくら払ったんだい？

女性：その20倍よ。

男性：そうして商売をするんだね。

質問：女性は元々ドレスにいくら支払ったか。

### 【ポイントと解説】

まず、女性が最初の発話で I got \$10 for it. 「それ  
を10ドルで買い取って貰ったわ」と言っているのを  
聴き取る。そして、元の値段を尋ねる男性の質問に  
対し、2回目の発話で Twenty times that. 「その20  
倍よ」と答えているのを聴き取り、ドレスの購入金

額を求める。

問3 3

【読み上げられた英文】

M: Can you tell me the ISBN number of that book?

I'd like to order a copy.

W: Sure. 4-923718-72-4.

M: The first and last numbers are 0s?

W: No. They're 4s.

【対話と質問の訳】

男性：その本の ISBN のナンバーを教えてください。  
一冊、注文したいんだ。

女性：いいわよ。4-923718-72-4よ。

男性：最初と最後の数字は0？

女性：いいえ。4よ。

質問：正しい ISBN のナンバーはどれか。

【ポイントと解説】

男性から本の ISBN (国際標準図書番号) のナンバーを尋ねられて答えた女性の最初の発話の 4-923718-72-4 を聴き取る。最初と最後の数字に関しては、後半のやり取りからも、0 ではなく 4 であることが確認できる。

問4 4

【読み上げられた英文】

W: I've just received a call from Sally.

M: Will she make it to our 10:00 meeting?

W: She says she won't arrive until 10:20.

M: Then let's delay the start by 30 minutes.

【対話と質問の訳】

女性：たった今、サリーから電話があったわ。

男性：彼女、10時の会議に間に合うかな？

女性：彼女によれば、10時20分まで到着しそうにな  
いって。

男性：それなら、30分開始を遅らせよう。

質問：遅らせた会議は何時に開始予定か。

【ポイントと解説】

まず、男性の最初の発話 Will she make it to our 10:00 meeting? 「彼女、10時の会議に間に合うかな？」から、会議の開始予定時刻が10時であることを聴き取る。サリーからかかってきた電話内容を踏まえた男性の2回目の発話 Then let's delay the start by 30 minutes. 「それなら、30分開始を遅らせよう」を聴き取り、遅らせた会議の開始時刻を求める。

問5 5

【読み上げられた英文】

W: I just crossed the river. And I'm coming to some traffic lights.

M: OK. After the lights, go straight and take the second right.

W: OK.

M: The station is at the end of the road.

【対話と質問の訳】

女性：今、ちょうど川を渡ったところよ。そして信号に近づいてきているわ。

男性：わかった。信号を過ぎたらまっすぐ行って2つ目を右に曲がるんだ。

女性：わかったわ。

男性：駅はその道路の突当りだよ。

質問：女性は今どこにいるか。

【ポイントと解説】

冒頭部分から、女性が橋を渡ってすぐのところにいることを押さえ、男性の最初の発話にある After the lights, go straight and take the second right. 「信号を過ぎたらまっすぐ行って2つ目を右に曲がるんだ」と、2回目の発話 The station is at the end of the road. 「駅はその道路の突当りだよ」を聴き取り、女性が今いる位置を理解する。

問6 6

【読み上げられた英文】

W: Do you have a club activity today?

M: Today is Friday, so yes.

W: Do you have them every day?

M: No. Every other day except on weekends.

【対話と質問の訳】

女性：今日は、部活あるの？

男性：今日は金曜日だから、あるよ。

女性：毎日、あるの？

男性：いや。週末を除いて、1日おきだよ。

質問：男性の部活の予定を表しているのはどれか。

【ポイントと解説】

女性から部活の日程に関する質問をされて答えた男性の最初の発話 Today is Friday, so yes. 「今日は金曜日だから、あるよ」と2回目の発話の Every other day except on weekends. 「週末を除いて、1日おきだよ」を聴き取り、男性の部活の週間スケジュールを適切に表している予定表を選ぶ。

## 第2問 対話文応答完成問題

問7 **7**

【読み上げられた英文】

W: What's that?

M: This is a unicycle. It's popular among young people.

W: Let me see you ride it.

【対話と選択肢の訳】

女性: それ何?

男性: これは一輪車さ。若者の間で人気なんだ。

女性: 乗って見せて。

- ① 僕はそれを床に置いたよ。
- ② あいにく、まだ乗れないんだ。
- ③ もちろん、僕は明日ここに来るよ。
- ④ もちろん、乗ってもいいよ。

【ポイントと解説】

一輪車を持っている男性に女性が話しかけている場面を捉える。女性の2回目の発話 Let me see you ride it. 「乗って見せて」に対する男性の適当な応答を考える。

問8 **8**

【読み上げられた英文】

W: Hey, put aside the book when you eat.

M: This novel is so exciting I can't put it down.

W: How much have you read so far?

【対話と選択肢の訳】

女性: ほら、食べるときは本を置きなさい。

男性: この小説、すごく面白くて止められないんだ。

女性: 今までのところどれくらい読んだの。

- ① 順番待ちリストのずっと下のほうだよ。
- ② 今は第3章を読んでいるところだよ。
- ③ もう食事をする用意はできているよ。
- ④ これまでにもう3マイル走ったよ。

【ポイントと解説】

冒頭のやり取りから、男性がある小説を読んでいることを押さえ、その小説に関して女性が2回目の発話で How much have you read so far? 「今までのところどれくらい読んだの」と尋ねていることを聴き取り、適当な応答を選ぶ。

問9 **9**

【読み上げられた英文】

M: I've decided to join the airborne soccer team.

W: Airborne soccer? What's that?

M: It's a rather new sport similar to soccer.

You use a Frisbee instead of a soccer ball.

【対話と選択肢の訳】

男性: 空中サッカーのチームに入ることにしたんだ。

女性: 空中サッカー? 何, それ?

男性: サッカーに似た割と新しいスポーツなんだ。  
サッカーボールの代わりにフリスビーを使うんだ。

- ① 使うボールはどれくらいの大きさなの?
- ② 1チームに選手は何人なの?
- ③ うちのサッカーチームが試合に勝ったわ。
- ④ それは私のお気に入りのチームよ。

【ポイントと解説】

女性から空中サッカーとは何なのかを尋ねられ、男性が2回目の発話で It's a rather new sport similar to soccer. You use a Frisbee instead of a soccer ball. 「サッカーに似た割と新しいスポーツなんだ。サッカーボールの代わりにフリスビーを使うんだ」と答えているのを聴き取る。これを聞いた女性の次の発話として適当なものを選ぶ。

問10 **10**

【読み上げられた英文】

W: You might as well go to bed now.

M: But I haven't finished my homework.

W: You never do things until the last minute.

【対話と選択肢の訳】

女性: とつとつと寝たら。

男性: でも宿題がまだ終わっていないんだ。

女性: 何だっていつもぎりぎりになるまでしないんだから。

- ① いつもやることがたくさんあるんだよ。
- ② 自分の物は片づけるようにするよ。
- ③ 先週、自分のをやる必要はなかったじゃない。
- ④ 君は夜型人間なんだね。

【ポイントと解説】

冒頭のやり取りから、男性が就寝時刻になっても宿題を終わらせていないことを理解した上で、女性の2回目の発話 You never do things until the last minute. 「何だっていつもぎりぎりになるまでしないんだから」を聴き取り、男性の応答として適当なものを選ぶ。

問11 **11**

【読み上げられた英文】

M: What are your plans for this weekend?

W: Nothing special. I just have a few errands to run on Saturday.

M: Would you like to go hiking with us on Sunday?

【対話と選択肢の訳】

男性：今週末の予定はどうなっているの。

女性：特に何も無いわ。土曜日にちょっとお使いに行きだけよ。

男性：日曜日に僕たちと一緒にハイキングに行かない？

- ① 先週の日曜日は、私たち全員がハイキングに行って楽しんだわ。
- ② あなたが良いランナーでありハイカーであることは知っているわ。
- ③ そうしたいけれど、今週末は忙しいの。
- ④ 誘ってくれてありがとう。でもどちらかと言えば家でんびりしたいわ。

【ポイントと解説】

女性が今週末は特に予定はないと言ったことに対し、男性が2回目の発話で Would you like to go hiking with us on Sunday? 「日曜日に僕たちと一緒にハイキングに行かない？」と言ってハイキングに誘っていることを理解し、女性の応答として適当なものを選ぶ。

問12 12

【読み上げられた英文】

M: I'm off now. Have a nice weekend, Patty.

W: Uh... can you check this report before you go?

M: Can't it wait until Monday?

【対話と選択肢の訳】

男性：そろそろ帰るよ。よい週末を、パティ。

女性：ねえ…帰る前にこの報告書をチェックしてくれないかしら。

男性：月曜日まで待てない？

- ① あなたのことは待ってられないの。
- ② それについてあなたに報告しなくてはならないの。
- ③ 本当に5時までには終わらせなくてはならないの。
- ④ それならあなたと一緒に行くわ。

【ポイントと解説】

女性から、帰り際に報告書のチェックを頼まれた男性が2回目の発話で Can't it wait until Monday? 「月曜日まで待てない？」と言っているのを聞き取り、女性の発話として適当な応答を考える。

問13 13

【読み上げられた英文】

W: Dad, would you give me a job around the house?

M: You want some money, huh? What for?

W: I want to buy a new pair of tennis shoes.

【対話と選択肢の訳】

女性：お父さん、家の仕事を何かやらせてくれない？

男性：お金がほしいんだね。何に使うんだい？

女性：新しいテニスシューズを1足買いたい。

- ① 靴屋での仕事を見つけたよ。
- ② じゃあ、庭の草むしりをしてくれるかい？
- ③ どちらでも好きなほうを1足選んでいいよ。
- ④ 私がどれだけ心配しているかわからないだろうね。

【ポイントと解説】

女性の最初の発話 Dad, would you give me a job around the house? 「お父さん、家の仕事を何かやらせてくれない？」を聞き取る。これを念頭に置き、さらに女性の2回目の発話でその理由を聞いた男性の発話として適切なものを選ぶ。

第3問 対話文問題

A 対話文内容選択問題

問14 14

【読み上げられた英文】

W: How do you like your new roommate?

M: He's interesting to talk to. And he's a hard worker. He often stays up studying far into the night.

W: Does it bother you?

M: No, but the thing is, he's forgetful, and he's always losing things.

W: He might not be interested in anything but his studies.

【対話の訳】

女性：今度のルームメイトはどう？

男性：話し相手として面白いよ。それに勤勉なんだ。しょっちゅう夜更けまで勉強しているよ。

女性：それって迷惑？

男性：いや、でも問題は、忘れっぽいってことで、いつも物を失くしてばかりいるんだ。

女性：勉強のことしか関心がないんじゃないかしら。

【質問と選択肢の訳】

質問：男性のルームメイトに関する問題は何か。

- ① 持ち物に不注意である。
- ② 話しかけにくい。
- ③ 勉強に関心がない。
- ④ あまりに遅くまで起きている。

【ポイントと解説】

二人が男性の新しいルームメイトについて話して



いるのを理解し、男性の2回目の発話の the thing is, he's forgetful, and he's always losing things 「問題は、忘れっぽいってことで、いつも物を失くしてばかりいるんだ」を聴き取り、男性のルームメイトの問題点を理解する。

問15 **15**

【読み上げられた英文】

M: Did you call somebody about the club meeting?

W: Yes, I did. But how do you know?

M: I got your message on my phone. **You must have dialed the wrong number.**

W: Is that right? **I thought I called Paul.**

M: You should call him now.

【対話の訳】

男性：クラブの会合について、誰かに電話した？

女性：ええ、したわ。でもどうして知っているの？

男性：僕の電話に君の伝言があったんだ。**君はきっと電話番号を間違えたんだよ。**

女性：本当？ ポールに電話をかけたと思っていたわ。

男性：今すぐ、彼に電話したほうがいいよ。

【質問と選択肢の訳】

質問：女性なぜポールに電話をかけなければならぬのか。

- ① 彼女は彼に会合の件を伝えるのを忘れた。
- ② 彼女は彼に間違えた伝言を残した。
- ③ 彼女は男性が間違っていることを彼に言わなくてはならない。
- ④ 彼女は電話番号を間違えた。

【ポイントと解説】

二人のやり取りから、女性が男性の留守番電話に伝言を残したことを押さえ、男性の2回目の発話の You must have dialed the wrong number. 「君はきっと電話番号を間違えたんだよ」と女性の2回目の発話の I thought I called Paul. 「ポールに電話をかけたと思っていたわ」を聴き取り、女性がポールの電話番号を間違えていたことを理解する。

問16 **16**

【読み上げられた英文】

W: I heard last night's game was one of the longest this season.

M: It was. **It started at 6:30 p.m., and ended at about a quarter past midnight.**

W: So you got home very late, didn't you?

M: Yeah. About 1:30.

W: How did the game turn out?

M: The home team won.

【対話の訳】

女性：昨夜の試合は今シーズンで最も長い試合の1つだったそうね。

男性：そうなんだ。**午後6時30分に始まって0時15分過ぎ頃に終わったんだ。**

女性：それじゃあ家に着いたのがとても遅かったんじゃない？

男性：ああ。1時30分頃だったよ。

女性：試合の結果はどうだったの？

男性：地元のチームが勝ったよ。

【質問と選択肢の訳】

質問：試合の長さはどれくらいだったか。

- ① 約5時間15分。
- ② 約5時間45分。
- ③ 約6時間15分。
- ④ 約7時間。

【ポイントと解説】

男性の最初の発話にある It started at 6:30 p.m., and ended at about a quarter past midnight. 「午後6時30分に始まって0時15分過ぎ頃に終わったんだ」を聴き取り、昨夜の試合の長さを計算する。

B 会話文図表完成問題

問17~19 **17 18 19**

【読み上げられた英文】

M: This is a chart that shows how many international students come to America.

W: I'm not surprised that the top two countries are China and India because they have the largest populations in the world.

M: Let's see where Japan is. I hear the number of Japanese students who study abroad has been decreasing.

W: Hmm, less than 20,000 students are from Japan.

M: And it is followed closely by <sup>(19)</sup> **Vietnam, which accounts for just two percent of the international students studying in the US.**

W: How about America's neighbors?

M: Mexico makes up less than two percent, but <sup>(18)</sup> **Canada makes up 3.5 percent.**

W: Oh, I thought the percentage for Canada was bigger than that. Let's have a look at other areas. <sup>(17)</sup> **Saudi Arabia sends more students than Canada,** whereas Turkey sends about 12,000 students to America.

M: All in all, it seems that Asian countries are very enthusiastic about education in the US.

W: You're right.

【会話の訳】

男性：これはどれくらいの数の留学生がアメリカにやって来ているかを示した表だよ。

女性：上位2カ国が中国とインドだっていうのには驚かないわ。世界で最も人口の多い国ですもの。

男性：日本はどこか見てみよう。留学する日本人学生の数は減ってきているそうだよ。

女性：ふーん、日本からは2万人未満の学生が来ているわ。

男性：そして日本のすぐ後に続くのは、<sup>(19)</sup>ベトナムで、アメリカで勉強する留学生のちょうど2パーセントを占めているね。

女性：アメリカの近隣国はどう？

男性：メキシコは2パーセント未満だが、<sup>(18)</sup>カナダは3.5パーセントを占めているよ。

女性：あら、カナダの割合はそれよりも大きいと思っていたわ。他の地域を見てみましょうよ。<sup>(17)</sup>サウジアラビアがカナダよりも多くの学生を送ってきている一方で、トルコは約1万2千人の学生をアメリカに送ってきているわ。

男性：全体として見れば、アジアの国々がアメリカでの教育にとっても熱心なようだ。

女性：そのとおりだよ。

【選択肢の訳】

- |        |           |
|--------|-----------|
| ① カナダ  | ② 日本      |
| ③ メキシコ | ④ サウジアラビア |
| ⑤ トルコ  | ⑥ ベトナム    |

【ポイントと解説】

国名や数値および比較表現に注意しながら会話の展開を捉える。なお、(17)は(18)を確定してから答えを導き出すことに注意。

第4問 モノローグ型内容把握問題

A 短文内容把握問題

問20 **20**

【読み上げられた英文】

The Maypole dance is a form of folk dance performed around a tall pole. The pole is decorated with flowers, flags and streamers. Long ribbons are attached to the pole and everyone grabs one as they begin to dance around. **This dance was developed from an ancient dance around a living tree as part of spring ceremonies to ensure a**

**good harvest.** Today it's typically performed on May Day, but it's also danced at midsummer in Scandinavia and at other festivals elsewhere. Maypoles also appear in other ritual dances, such as the sword dance in Spain.

【全訳】

メイポールダンスは、高い棒の周りで踊る一種のフォークダンスである。棒には花や旗や吹き流しが飾り付けられる。長いリボンが棒に取り付けられ、皆が回りながら踊り始めると、全員が1本のリボンを掴み取る。このダンスは、必ず豊作になるようにするための春の儀式の一環として、生きている木の周りで踊る古代の踊りから発展した。今日では、メーデーに踊るのが一般的であるが、スカンジナビアでは真夏に踊ったり、それ以外の場所では別のお祭りで踊ったりもする。メイポールダンスはまた、スペインの刀剣ダンスのような、他の儀式的なダンスの中でも見られる。

【質問と選択肢の訳】

質問：話し手はメイポールダンスについてどんなことを述べているか。

- ① それは背の高い人が踊るフォークダンスである。
- ② それは一年を通して踊られる。
- ③ それはある儀式の踊りから始まった。
- ④ それはスペインの刀剣ダンスから発展した。

【ポイントと解説】

英文中程の This dance was developed from an ancient dance around a living tree as part of spring ceremonies to ensure a good harvest. 「このダンスは、必ず豊作になるようにするための春の儀式の一環として、生きている木の周りで踊る古代の踊りから発展した」を聴き取る。

問21 **21**

【読み上げられた英文】

Welcome to our one-day bus tour around this town. I'm your guide, Jeff. First, I have an announcement as to some changes in today's schedule. **We were supposed to visit the Rose Gardens after lunch, but since the weather is expected to get worse in the afternoon, we have switched it to before lunch — the first thing in the morning,** so we can enjoy this beautiful weather. **The Glass Factory is near the Rose Gardens, so we will visit these two places in the morning.** The Medieval Castle will be our last destination today.



### 【全訳】

この街を巡る我が社の日帰りバスツアーへようこそ。私は今日のガイドを務めますジェフです。まず最初に、本日のスケジュールの変更に関してお知らせがあります。バラ園は昼食後に訪れることになっておりましたが、午後は天候の悪化が予想されますので、昼食前へ、つまり朝一番へと変更いたしました。そうすることでこの素晴らしいお天気を満喫できます。ガラス工房はバラ園の近くですので、この2箇所を午前中に訪れる予定です。中世の城は、本日最後の目的地となります。

### 【質問と選択肢の訳】

質問：本日のツアーのスケジュールを表しているのは次のうちどれか。

- ① 城 → 昼食 → バラ園 → ガラス工房
- ② 城 → バラ園 → 昼食 → ガラス工房
- ③ バラ園 → 昼食 → ガラス工房 → 城
- ④ バラ園 → ガラス工房 → 昼食 → 城

### 【ポイントと解説】

英文中程の We were supposed to visit the Rose Gardens after lunch, but ..., we have switched it to before lunch — the first thing in the morning 「バラ園は昼食後に訪れることになっておりましたが、…、昼食前へ、つまり朝一番へと変更いたしました」と、後半の The Glass Factory is near the Rose Gardens, so we will visit these two places in the morning. The Medieval Castle will be our last destination today. 「ガラス工房はバラ園の近くですので、この2箇所を午前中に訪れる予定です。中世の城は、本日最後の目的地となります」を聴き取り、ツアーのスケジュールを理解する。

問22 22

### 【読み上げられた英文】

I enjoy my work. I manage a team of people, so I always need to be sure they are clear about each day's work. I direct the creative part of our clothing line — inspiration for colors, fabrics, silhouettes, prints, and patterns that we'll use. And I manage the business side of things, too. I work with our merchandising and marketing teams to make sure what we're developing fits in with the sales strategy for the season. **I also prepare many presentations and have a lot of meetings with clients, who are large retail chains that we sell our clothing to.**

### 【全訳】

私は仕事を楽しんでいます。私はチームを管理していますので、彼らが日々の仕事についてはっきりと理解しているかを常に確かめる必要があります。私は洋服の製作ラインのうちクリエイティブな部分、たとえば使用する色、生地、シルエット、プリント模様、柄のアイデアを指示します。そして、ビジネスの側面も管理しています。販売促進と市場調査のチームと協力して必ず、開発しているものがそのシーズンの販売戦略に適合するようにしていきます。また、様々なプレゼンの準備をしたり、我々の服を買ってくれる大規模な小売りチェーンである取引先とのミーティングを多く行ったりします。

### 【質問と選択肢の訳】

質問：この話し手の仕事に含まれるのは何か。

- ① 製造工程を指示すること。
- ② 市場調査をすること。
- ③ 取引先と会うこと。
- ④ 新しい社員を採用すること。

### 【ポイントと解説】

話し手は全体を通して自分の仕事の内容を説明しているが、その中の英文後半にある I also prepare many presentations and have a lot of meetings with clients, who are large retail chains that we sell our clothing to. 「また、様々なプレゼンの準備をしたり、我々の服を買ってくれる大規模な小売りチェーンである取引先とのミーティングを多く行ったりします」を聴き取る。

## B 長文内容把握問題

問23～25 23 24 25

### 【読み上げられた英文】

Canadian culture has given us rituals that help us avoid having to say “no.” We have invented ways of suggesting that we might want to decline without having to look anyone in the eye and utter that word. If you stand back and watch it happen, <sup>23</sup>you'll be amazed at the number of socially acceptable alternatives there are for that simple, one-syllable word.

One way is just to ignore an invitation or a request. Some people are far more comfortable having your request die of old age than actually refusing. It doesn't seem to matter whether you're face-to-face, talking to them on the phone, texting or emailing them. They'll leave it for you to figure

out that whatever it was you wanted just isn't going to happen. <sup>24</sup>The question is why this passive way of declining is so widespread. One benefit it provides is that everybody gets to save face, and <sup>24</sup>most of all, everyone is saved from conflict.

If you continue to take this attitude, however, you're likely to be considered insincere. <sup>25</sup>Sometimes "no" is the most honorable and respectful thing you can say to someone — even if the expression of that honesty may lead to a few awkward moments.

#### 【全訳】

カナダの文化は、私たちが「いいえ」と言わなくてすむのに役立つ慣習をもたらした。人の目を見てその言葉を言う必要なしに、断りたいのかもしれないということを相手に暗に示す方法を編み出してきたのである。一歩下がって、そうしたことが起こるのを見てみると、<sup>23</sup>その単純な一音節の単語の代わりとなる社会的に受け入れられているものの数に驚くだろう。

その1つの方法が招待や依頼を単に無視することである。実際に断るよりも、依頼を時とともに自然消滅させるほうがずっと気が楽だと思う人もいる。面と向かっていようと、電話で話していようと、携帯かコンピュータでメールを送っていようと、どうでもいいようだ。彼らは、あなたが望んだことが何であれ、それは断固として起こらないということを理解するのをあなたにゆだねるのである。<sup>24</sup>問題は、この消極的な断り方が、なぜこれほどまでに広まっているのかということである。それがもたらす1つの利点は、全員の顔が立つということであり、<sup>24</sup>何より、誰もが口論しないですむのである。

しかし、こういった態度を取り続ければ、誠実でないとみなされる可能性がある。たとえその率直な表現によって、少し気まずい時間が生じる恐れがあるとしても、<sup>25</sup>時には、「いいえ」が、他の人に対して言うことができる中で最も丁重で立派なことなのである。

#### 【質問と選択肢の訳】

問23 話し手が驚くべきことだと述べているのは何か。 **23**

- ① 少なからぬ人が人の目を直視できないこと。
- ② 人が「はい」あるいは「いいえ」をはっきりと言う傾向にあること。

③ 間接的に「いいえ」という方法がかなりたくさんあること。

④ 私たちが望むことが必ずしも起こるとは限らないということ。

問24 依頼を断るのではなく、無視する人がいるのはなぜか。 **24**

- ① 嫌われるのを恐れている。
- ② 何と言ったらよいかわからない。
- ③ 誰も落胆させたくない。
- ④ 口論をしたくない。

問25 頼まれごとをされたときに最も大事だと思われることは何か。 **25**

- ① それができないときには実際に「いいえ」と言うこと。
- ② 最も誠意がある立派な態度を避けること。
- ③ 頼みごとをした人に敬意を払うこと。
- ④ 頼まれたことを避けようとする事。

#### 【ポイントと解説】

問23 **23**

英文前半の you'll be amazed at the number of socially acceptable alternatives there are for that simple, one-syllable word 「その単純な一音節の単語の代わりとなる社会的に受け入れられているものの数に驚くだろう」を聴き取り、その単語が「no」を指していることを理解する。

問24 **24**

英文後半の The question is why this passive way of declining is so widespread. 「問題は、この消極的な断り方が、なぜこれほどまでに広まっているのかということである」ならびに most of all, everyone is saved from conflict 「何より、誰もが口論しないですむのである」を聴き取り、「この消極的な断り方」が「招待や依頼を単に無視すること」を指していることを理解する。

問25 **25**

英文最後の Sometimes "no" is the most honorable and respectful thing you can say to someone 「時には、『いいえ』が、他の人に対して言うことができる中で最も丁重で立派なことなのである」を聴き取る。

模試を受験された後の学習のために、自宅で「リスニングテスト」の音声を聴くことができます。以下の Kei-Net ホームページをご参照ください。

<http://www.keinet.ne.jp/onsei.html>

※お聴きいただくには、Kei-Net 会員の登録(無料)が必要です。

## MEMO

## MEMO

## MEMO



## MEMO

## MEMO

## MEMO

## MEMO

受験直後の復習が大きな差を生む!!

## 自己採点シート

## 第3回 全統マーク模試

クラス	番号	氏名

【シートの使い方】

- ①問題冊子と「学習の手引き」の【解答・採点基準】にしたがって自己採点してみてください。
- ②満点に対してどれだけ得点できたかを設問ごとと比較し、「特に克服・補強すべき」と思う分野の☆に色を塗りましょう。
- ③色を塗った☆の設問番号を中心に具体的な補強策を考え「今後の課題と学習プラン」の欄に記入しましょう。
- さらに個人成績表の返却後、ANTENNA（成績統計資料）についている「見直しシート」を活用して、復習を万全にしましょう!!

自己採点	総合計（第3回全統マーク模試） 実際の得点
------	--------------------------

成績表の返却後、得点を記入しましょう

教科・科目	設問ごとの得点						合計	今後の課題と学習プラン	第3回全統マーク模試 得点
	1	2	3	4	5	6			
英語	発音・強勢 / 14 ☆	文法・熟辞 / 44 ☆	文章把握 / 41 ☆	読解－図表 / 35 ☆	読解－図 / 30 ☆	読解－長文 / 36 ☆	/ 200	↑	/ 200
	短対話－図	対話－応答	会話・図表	モノローグ					
リスニング	/ 12 ☆	/ 14 ☆	/ 12 ☆	/ 12 ☆	/ 12 ☆		/ 50	↑	/ 50
数学Ⅰ	数と式 / 20 ☆	データの分析 / 20 ☆	図形と計量 / 30 ☆	2次関数 / 30 ☆			/ 100	↑	/ 100
	数と式、 図形と計量 / 30 ☆	2次関数、 データの分析 / 30 ☆	場合の数と確率 / 20 ☆	整数の性質 / 20 ☆	図形の性質 / 20 ☆				
旧数学Ⅰ	方程式・不等式、 数と式 / 20 ☆	2次関数 / 25 ☆	図形と計量 / 30 ☆	方程式・不等式 / 25 ☆			/ 100	↑	/ 100
	方程式・不等式、 集合・論理 / 20 ☆	2次関数 / 25 ☆	図形と計量、 平面図形 / 30 ☆	場合の数と確率 / 25 ☆					
数学Ⅱ	図形と方程式、 指数・対数 / 30 ☆	微分法・積分法 / 30 ☆	三角関数 / 30 ☆	高次方程式 / 20 ☆			/ 100	↑	/ 100
	図形と方程式、 指数・対数 / 30 ☆	微分法・積分法 / 30 ☆	数列 / 20 ☆	ベクトル / 20 ☆	確率分布と 統計的な推測 / 20 ☆				
旧数学ⅡB	/ 30 ☆	/ 30 ☆	数列 / 20 ☆	ベクトル / 20 ☆	統計 / 20 ☆	コンピュータ / 20 ☆	/ 100	↑	/ 100

※選択問題のある教科において、選択していない設問の欄は空白にしておきましょう。

# 受験直後の復習が大きな差を生む!!

## 【シートの使い方】

①問題冊子と「学習の手引き」の【解答・採点基準】にしたがって自己採点していきましょう。

②満点に対してどれだけ得点できたかを設問ごとに比較し、「特に克服・補強すべき」と思う分野の☆に色を塗りましょう。

③色を塗った☆の設問番号を中心に具体的な補強策を考え「今後の課題と学習プラン」の欄に記入しましょう。

→さらに個人成績表の返却後、ANTENNA（成績統計資料）についている「見直しシート」を活用して、復習を万全にしましょう！！

成績表の返却後、得点を記入しましょう

教科・科目	設問ごとの得点						合計	今後の課題と学習プラン	第3回全統マーク模試 得点
	1	2	3	4	5	6			
国語	現代文ー評論	現代文ー小説	古文	漢文			/ 200		/ 200
	/ 50 ☆	/ 50 ☆	/ 50 ☆	/ 50 ☆					
物理基礎	運動と力	波・電気					/ 50		/ 50
	/ 25 ☆	/ 25 ☆							
化学基礎	物質の構成	物質の変化					/ 50		/ 50
	/ 25 ☆	/ 25 ☆							
生物基礎	生物と遺伝子	生物の体内環境の維持	生物の多様性と生物系				/ 50		/ 50
	/ 16 ☆	/ 17 ☆	/ 17 ☆						
地学基礎	固体地球	岩石・鉱物	地質・地史	大気・海洋	天文		/ 50		/ 50
	/ 10 ☆	/ 10 ☆	/ 10 ☆	/ 10 ☆	/ 10 ☆				
物理	力と運動	熱と気体	光波	直流回路			/ 100		/ 100
	/ 25 ☆	/ 25 ☆	/ 25 ☆	/ 25 ☆					
化学	物質の構成	物質の変化	無機物質	有機化合物			/ 100		/ 100
	/ 25 ☆	/ 25 ☆	/ 25 ☆	/ 25 ☆					
生物	遺伝子発現の調節	遺伝	生殖と発生	生物の環境応答(1)	生物の環境応答(2)		/ 100		/ 100
	/ 20 ☆	/ 20 ☆	/ 20 ☆	/ 20 ☆	/ 20 ☆				
地学	固体地球	岩石と鉱物	地質	大気と海洋	宇宙		/ 100		/ 100
	/ 20 ☆	/ 20 ☆	/ 20 ☆	/ 20 ☆	/ 20 ☆				
物理 I	小問集合	生活と電気	波動	総合問題			/ 100		/ 100
	/ 24 ☆	/ 20 ☆	/ 24 ☆	/ 32 ☆					

※選択問題のある教科において、選択していない設問の欄は空白にしておきましょう。



# 受験直後の復習が大きな差を生む!!

## 【シートの使い方】

- ①問題冊子と「学習の手引き」の【解答・採点基準】にしたがって自己採点してみてください。
  - ②満点に対してどれだけ得点できたかを設問ごとに比較し、「特に克服・補強すべき」と思う分野の☆に色を塗りましょう。
  - ③色を塗った☆の設問番号を中心に具体的な補強策を考え「今後の課題と学習プラン」の欄に記入しましょう。
- さらに個人成績表の返却後、ANTENNA（成績統計資料）についている「見直しシート」を活用して、復習を万全にしましょう!!

成績表の返却後、得点を記入しましょう

教科・科目	設問ごとの得点						合計	今後の課題と学習プラン	第3回全統マーク模試 得点
	1	2	3	4	5	6			
化学 I	物質の構成 / 25 ☆	物質の変化 / 25 ☆	無機物質 / 25 ☆	有機化合物 / 25 ☆			/ 100		/ 100
	細胞・組織 / 20 ☆	生殖・発生 / 20 ☆	遺伝 / 20 ☆	動物の反応 / 20 ☆	植物の反応 / 20 ☆		/ 100		/ 100
生物 I	固体地球 / 20 ☆	岩石と鉱物 / 20 ☆	地質と地史 / 20 ☆	大気と海洋 / 20 ☆	宇宙 / 20 ☆		/ 100		/ 100
	歴史上の言語 / 25 ☆	推挙や選挙 / 25 ☆	[飛び地] / 25 ☆	歴史上の留学 / 25 ☆			/ 100		/ 100
世界史 B	教育の歴史 / 18 ☆	古代の財政 / 20 ☆	中世の政治 / 20 ☆	近世の外交 / 21 ☆	近代の総合 / 21 ☆		/ 100		/ 100
	気候 / 17 ☆	地図の利用 / 17 ☆	人口 / 17 ☆	工業 / 17 ☆	アフリカ地誌 / 16 ☆	北中アメリカ / 16 ☆	/ 100		/ 100
現代社会	統治機構 / 22 ☆	現代と人間 / 14 ☆	国民経済 / 22 ☆	国際政治 / 24 ☆	科学と哲学 / 14 ☆	国際経済 / 14 ☆	/ 100		/ 100
	現代の倫理 / 28 ☆	思想の源流 / 24 ☆	日本の思想 / 24 ☆	西洋の思想 / 24 ☆			/ 100		/ 100
政治・経済	国際社会 / 28 ☆	国民所得 / 17 ☆	政党・選挙 / 19 ☆	労働問題 / 19 ☆	基本的人権 / 17 ☆		/ 100		/ 100
	現代の倫理 / 14 ☆	日本の思想 / 18 ☆	西洋の思想 / 18 ☆	戦後国際社会 / 18 ☆	政党政治 / 18 ☆	労働問題 / 18 ☆	/ 100		/ 100

※選択問題のある教科において、選択していない設問の欄は空白にておきましょう。





## 学力アップ・志望校合格のための復習法

効率よく学力を伸ばすうえで、受験した模試を繰り返し復習することは非常に大切です。全統模試受験後には学習の手引き（解答・解説集）を読むだけでなく、下記のアイテムを積極的に活用して学力アップ・志望校合格につなげましょう。

### STEP 1 模試受験後

#### 【学習の手引き】

解答・解説をしっかり読み、自己採点シート（巻末掲載）で克服・補強すべき分野を明確にしましょう。

#### 【英語問題音声】

出題された音声問題の音源をダウンロードできます。繰り返し聴くことで、確実な復習を行いましょう。詳細はホームページをご参照ください。

<http://www.keinet.ne.jp/onsei.html>

※Kei-Net 会員の登録（無料）が必要です。

### STEP 2 成績資料返却後

#### 【個人成績表】

現在の自分の学力状況を確認し、弱点分野については学習アドバイスを参考に今後の学習に活かしましょう。

#### 【ANTENNA（生徒用成績統計資料）】

個人成績表の見方や各データの確認とあわせて、見直しシートや学習対策（教科科目別）も利用しましょう。

##### ・見直しシート

今回の反省点とこれからの課題をチェックし、今後の対策を立てましょう。

##### ・学習対策（教科科目別）

総評・設問別講評・学習アドバイスなどを読み、復習のポイントをつかみましょう。

#### 【解説講義】

とくに押さえておきたい問題を河合塾講師が解説します。詳細はホームページをご参照ください。

<http://www.keinet.ne.jp/kougi.html>

※Kei-Net 会員の登録（無料）が必要です。

### STEP 3 長期休み中や入試直前期

STEP 1・2 に再度必ず取り組み、確実な学力向上につなげましょう。